令 和 ７ 年 １ 月

定 例 連 絡 事 項

日　時　１２月２６日（木）

場　所　市役所本庁舎４階　庁議室

資：資料　　写：写真
ポ：ポスター　ち：ちらし
図：地図など

	（定 例 連 絡 事 項）	添付				（担当課）
		1	2	3	4	
1.	冬期間の空き家の管理をお願いします					危機管理課
2.	「2025年農林業センサス」にご協力をお願いします					企画調整課
3.	あなたの結婚を応援します～結婚支援関連事業～					企画調整課
4.	企業版ふるさと納税をいただきました					企画調整課
5.	令和６・７年度業者登録申請を受け付けます（中間年受付）					契約検査課
6.	マイナンバーカードの平日時間外窓口を開設します					市民課
7.	大館市交通指導員を募集します					市民課
8.	マイナンバーカードの個人宅への出張申請を終了します					市民課
9.	市県民税第４期及び国民健康保険税第７期の納期限と夕暮れ納付相談窓口開設のお知らせ					収納課
10.	大館市環境審議会委員を募集します					環境課
11.	ごみステーション周辺の除排雪にご協力ください					環境課
12.	「第２期大館市地域福祉計画・地域福祉活動計画（素案）」に関するパブリックコメントを募集します					福祉課
13.	生活困窮者相談の臨時及び休日窓口を開設します					福祉課
14.	「未来おおだてサミット」を実施します	資				交流推進課
15.	「大館の魅力発見！大発見！」を開催します	資				観光課

	（定　例　連　絡　事　項）	添付				（担当課）
		1	2	3	4	
16.	第69回大館市民スキー大会の参加者を募集します					スポーツ振興課
17.	第73回山田敬藏記念ロードレース大会の参加者を募集します					スポーツ振興課
18.	「大館駅前地区都市再生整備計画事後評価」についてパブリックコメントを募集します					都市計画課
19.	「大館市景観計画（素案）」に関するパブリックコメントを募集します					まちづくり課
20.	第41回比内とりの市が開催されます	資	ポ			比内総合支所
21.	新春花岡ふるさとカルタ大会を開催します	資				歴史文化課
22.	令和７年文化財防火デー					消防本部
23.	令和７年大館市消防出初式を挙行します	図				消防本部
24.	雪害事故にご注意ください					消防本部
25.	消火栓、防火水槽の除雪にご協力ください					消防本部
※	大館市職員倫理規程承認申請について（12月分）					職員課
※	大館市建築確認申請調べ（11月分）					都市計画課
※	住宅リフォーム支援事業補助金申請状況（11月分）					都市計画課

冬期間の空き家の管理をお願いします

危機管理課

冬は風雪による空き家の損壊が起こりやすい季節です。空き家の所有者は、雪の重みによる建物の倒壊を防ぐとともに、落雪による事故や着雪による庭木の倒木などで近隣へ被害が及ばないように、**定期的な確認や雪下ろし作業など適切な維持管理をお願いします**。

【冬期間の空き家管理のポイント】

○建物の定期的な確認

自分で確認できない場合は、親類や近所の方などに依頼し、定期的な状況の把握をお願いします。

○建材の飛散、建物の倒壊防止

建物が損傷している場合は、建材が飛散しないように処置してください。また、雪の重みでの倒壊を防ぐため、屋根の雪が大量になるまで放置せず、適宜、雪下ろしを行ってください。

○雪庇（せっぴ）の早期除去

道路を通行する車両や歩行者、隣接する建物等に危害が及ばないよう、雪庇（せっぴ）は早めに落として除雪してください。

お問い合わせ　危機管理課危機管理係

☎43-7100（内線 531）

№2

「2025 年農林業センサス」にご協力をお願いします

企画調整課

令和７年２月１日を調査期日として「2025 年農林業センサス」を実施します。

この調査は、農林水産省主管で５年毎に実施され、我が国の農林産物の生産状況や、就業者の人数や年齢構成などの実態を明らかにすることを目的としています。

農林業を営んでいる全ての農家、林家や法人が調査対象となります。１月から、調査員がお伺いし、聞き取り調査や調査票の配布を行います。

調査への回答はインターネットによるほか、調査員に提出する方法によりご回答いただけます。なお、この調査では、24 時間いつでも・どこでも、画面の案内に沿ってスムーズに回答できる、便利なインターネット回答をお勧めしています。スマートフォン・タブレット端末にも対応していますので、ぜひご利用ください。

調査対象の皆さんには、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いします。

なお、回答いただいた全ての情報は保護され、統計作成の目的以外に用いられることは絶対にありません。

※調査員を名乗った不審な訪問者や、不審な電話・電子メールなどがあったときは、企画調整課企画調整係までお問い合わせください

お問い合わせ　企画調整課企画調整係

☎43-7027（内線 571）

№3

あなたの結婚を応援します

～結婚支援関連事業～

企画調整課

市では、市民の結婚の希望をかなえ、人口減少に歯止めをかけるとともに、本市への定住を促進するため、**市民の出会いや結婚を支援する各種事業を行っています**。詳しくは、企画調整課企画調整係へお問い合わせください。

○あきた結婚支援センター登録料助成事業

40 歳未満の市民があきた結婚支援センターに登録する場合、登録料（１万円）を市が全額負担します。

○ブライダル資金利子補給助成事業

ともに 40 歳未満の夫婦が、結婚資金のために提携金融機関から借り受けた融資に係る利子を補給します（年 2.5%以内）。

○若年者婚姻支援事業

あきた結婚支援センターに登録した市民が結婚した時点で、夫婦ともに 20 歳以上 35 歳未満であった場合に、婚姻から 1 年後に引き続き市内に住所を有していれば、10 万円相当の地域限定商品券を贈呈します。

○大館市結婚新生活スタートアップ支援事業

婚姻時の夫婦の年齢がともに 40 歳未満で、夫婦の合算所得が 500 万円未満である新婚世帯に対し、新居の取得費用、賃貸費用、引っ越し費用を助成※1します。

※１　婚姻時の年齢が夫婦ともに 29 歳以下の場合：**上限 60 万円**

30 歳以上 40 歳未満の場合：**上限 30 万円**

お問い合わせ　企画調整課企画調整係
☎43-7027(内線 571)

№4

企業版ふるさと納税をいただきました

企画調整課

本市が定める地域再生計画※1の未来を見据えた国内・世界への 架け橋づくり※2に基づく「ホストタウン推進事業」に対し、**あいおいニッセイ同和損害保険株式会社　代表取締役社長　新納（にいろ）　啓介（けいすけ）氏から、昨年及び一昨年に続き企業版ふるさと納税※3をいただきました**（寄付額は非公表）。

今後も本市では、個人の方からのふるさと納税のほか、企業版ふるさと納税についても推進していきます。

○企業名　あいおいニッセイ同和損害保険株式会社　代表取締役社長　新納（にいろ）　啓介（けいすけ）
（東京都渋谷区恵比寿 1-28-1）

※１　地域再生計画「大館市まち・ひと・しごと創生推進計画」（令和６年８月 19 日認定）

※２　未来を見据えた国内・世界への 架け橋づくり
ハチ公生誕 100 年事業が紡いだ縁を次世代へつなぐ取り組みの促進、秋田犬・忠犬ハチ公のふるさと大館の積極的なＰＲと広域的な交流促進、広域圏の自治体と連携した観光の促進、Ａターン移住・定住希望者の受入体制づくりの充実及び定住促進、スポーツツーリズムの推進など架け橋づくりに資する事業。

※３　企業版ふるさと納税
自治体が策定する地域再生計画に登載した事業のためとして企業が寄付した場合、最大で寄付額の約９割が法人関係税から軽減される制度

お問い合わせ　企画調整課ふるさと納税推進室
☎43-7027（内線 572）

№5

令和６・７年度業者登録申請を受け付けます
（中間年受付）

契約検査課

現在、市の業者登録をされていない方や、登録項目を追加したい方を対象に、**令和７年度を有効期間とする業者登録申請（中間年受付）を実施します。**市が発注する建設工事などの入札や見積合わせに参加するには、業者登録をする必要があります。登録を希望する方は、次のとおり申請してください。

○対象業種　①建設工事　②測量及び建設コンサルタント等業務　③物品調達
④役務提供

○受付期間　令和７年１月６日(月）～31 日(金)

○申請方法　電子メール（電子メールで申請できない場合は郵送）

※令和７年１月 31 日（金）必着

E-mail アドレス　keiyaku@city.odate.lg.jp

○手引き・様式等

手引き・様式等は、市ホームページからダウンロード

○入札参加資格の有効期間

令和７年４月１日から令和８年３月 31 日までの１年間

お問い合わせ　契約検査課契約係

☎43-7039（内線 443）

№6

マイナンバーカードの平日時間外窓口を開設します

市　民　課

開庁時間帯に窓口に来ることができない方を対象に、マイナンバーカードの**平日時間外窓口を開設します**。

お手元に交付通知書（はがき）が届いている方を対象に、時間外でのマイナンバーカードの交付を行います。また、マイナンバーカードをまだ作っていない方を対象に、写真を無料撮影し申請手続きをします。申請は予約が必要となっています。

○と　　き　　令和７年１月 16 日（木）　午後５時 15 分～７時
○と こ ろ　　市役所本庁舎２階ホール
○内　　容　　①マイナンバーカードの受け取り（はがきが届いた方）
　　②マイナンバーカードの申請
　　③電子証明書の更新
○予　　約　　申請のみ予約が必要です
○持 ち 物　　交付通知書（はがき）、通知カード、本人確認書類（複数点）

《マイナンバーカードにはこんなメリットがあります》

○**本人確認の際の身分証明書として**･･･顔写真付き公的身分証明書なので、運転免許証をお持ちでない方もこれ一枚で本人確認ができます。

○**コンビニなどで各種証明書の取得に**･･･住民票、印鑑登録証明書などを休日や時間外でも全国のコンビニなどで取得できます。

○**健康保険証として**･･･マイナンバーカードを被保険者証として利用できます。健康保険証利用に対応する医療機関・薬局には、「マイナ受付」のポスターやステッカーが掲示されています。

お問い合わせ　市民課マイナンバーカード担当
☎43-7016（内線 360）

№7

大館市交通指導員を募集します

市　民　課

大館市交通指導員は交通事故のない、安全で安心な町「おおだて」を目指して日頃から活動しています。

交通指導員として子どもや高齢者をはじめとする市民のために、交通安全活動に取り組みたいという方は、ぜひご応募ください。

○応募要件

市内にお住まいで、心身ともに健康であり、交通安全に意欲を持って活動していただける方（ほかにお仕事をされていても活動可能です）。

○活動内容

・通学路での街頭指導
・各季交通安全運動期間の街頭広報活動
・各種イベント時の交通整理、指導
・園児や児童に対する交通安全教室の開催

○待遇

・報酬　月額 8,000 円
　出動（往復４km）１回につき 500 円
・傷害保険への加入
・制服の貸与

お問い合わせ　市民課生活相談係
☎43-7044（内線 278）

№8

マイナンバーカードの個人宅への出張申請を終了します

市　民　課

市役所への来庁やご自身での申請手続きが困難な方を対象に、職員がご自宅を訪問し、マイナンバーカード申請手続きのサポートを行ってきましたが、**令和７年２月 28 日（金）をもって、個人宅への出張申請を終了します**。多くの方にご利用いただき、ありがとうございました。

なお、市役所窓口での申請手続きは継続していますので、申請したい方はご予約をお願いします。

お問い合わせ　市民課マイナンバーカード担当

☎43-7016（内線 360）

№9

市県民税第４期及び国民健康保険税第７期の納期限と夕暮れ納付相談窓口開設のお知らせ

収　納　課

１月は市県民税第４期と国民健康保険税第７期の納期月です。納期限は１月 31 日（金）となりますので、納期限までの納税をお願いします。

口座振替による納税をお申し込みの方は、１月 31 日に口座から引き落としとなります。振替日前日までに残高を確認し、残高不足とならないようお願いします。

市民サービスセンターでは夕方や土曜日でも納付できます。納付書をお持ちの上、ご利用ください。

○市民サービスセンター（いとく大館ショッピングセンター１階）　☎43-7088

月～金曜日　午前９時～午後７時　　土曜日　午前９時～午後５時

※日曜日及び祝日を除く

開庁している時間帯に納付や納付相談ができない方のために、夕暮れ納付相談窓口を開設します。予約は不要ですが、事前にお電話をいただければ、地区担当者が優先して対応します。市税等の納付も受け付けていますので、納付書をお持ちの上、ご来庁ください。

市税の口座振替の申し込みも受け付けます。金融機関により手続き方法に違いがありますので、要予約となります。事前に電話連絡の上、口座振替を希望する市税と金融機関をお伝えください。来庁時にお持ちいただくもの（キャッシュカード、通帳など）をご案内します。

○開設日時　**令和７年１月 28 日（火）　午後５時 15 分～７時**

○開設場所　市役所本庁舎１Ｆ⑫窓口　収納課収納係　☎43-7036

○口座振替に関するお問い合わせ　収納課総務係　☎43-7035

お問い合わせ　収納課収納係
☎43-7036（内線 214）

№10

大館市環境審議会委員を募集します

環　境　課

市では、環境の保全と創造に関する基本的事項について**調査・審議する委員を募集します**。

○対　　象　18 歳以上の市民で、年３回程度の審議会に出席できる方

○募集人数　３人程度

○任　　期　令和７年５月１日（木）から２年間

○応募方法　**「ごみ情報のＤＸ化について」「大館市のごみ分別及びリサイクルについて」**のいずれかのテーマで 800 字程度のレポートを作成し、住所・氏名・年齢・性別・略歴を明記した書類を添えて、環境課へ提出

○受付期間　令和７年１月 20 日（月）～２月 21 日（金）

お問い合わせ　環境課環境企画係

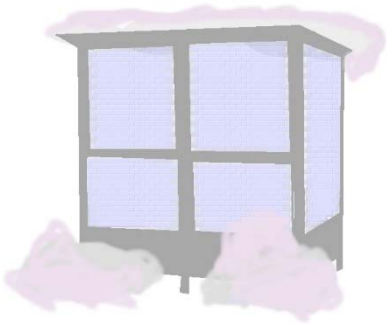
☎43-7049（内線 305）

№11

ごみステーション周辺の除排雪にご協力ください

環　境　課

冬期間は、ごみステーションが雪に埋もれた場合、ごみの収集が困難になります。収集作業をスムーズに行えるよう、**利用者によるごみステーション周辺の除排雪にご協力をお願いします**。



お問い合わせ　環境課環境企画係

☎43-7049（内線 305）

№12

「第２期大館市地域福祉計画・地域福祉活動計画（素案）」に関するパブリックコメントを募集します

福　祉　課

市では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、福祉分野の上位計画となる「第２期大館市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を令和７年３月に策定します。

より良い計画とするため、**本計画の素案について市民の皆さんの意見を広く募集します**。

○対象

・市内に住所を有する方

・市内に通勤、通学している方

・市内に事務所、事業所を有する個人、法人、団体

○資料の閲覧場所

市ホームページ及び次の窓口で閲覧できます。

・福祉課総務係（市役所本庁舎２階⑥窓口）

・比内総合支所市民生活係（比内総合支所１階）

・田代総合支所市民生活係（田代総合支所１階）

○意見の提出方法

「意見書提出様式」に記入の上、郵送、ＦＡＸ、電子メール、または資料の閲覧場所に直接持参

※様式は市ホームページからダウンロードできるほか、関係資料の閲覧場所に備え付けています

○意見の募集期間

令和７年１月７日(火)～24 日(金)　※郵送の場合必着

○意見の提出先

大館市福祉課総務係

住所　〒017-8555　大館市字中城 20 番地

FAX 42-8532　E-Mail fu.soumu@city.odate.lg.jp

○留意事項

「意見提出様式」には提出される方の住所、氏名、年齢、性別を記入してください。記入がないものは意見として取り扱わない場合があります。

○意見の公表

・提出していだいた意見は、市の考えを付してホームページで公表します(住所や氏名は公表しません)。

・同種の意見が複数ある場合は整理し、まとめて公表します。

・(素案)に対する賛成、反対のみの意見には、市の考えを示さずに公表します。

お問い合わせ　福祉課総務係

☎42-8100（内線 358）

№13

生活困窮者相談の出張及び休日窓口を開設します

福　祉　課

市では、**生活困窮者相談の出張及び休日窓口を開設**します。これは、生活困窮者自立支援法に基づく相談窓口で、市民を対象に、生活に困っている方などの相談を受け付け、解決に向けてのお手伝いをするものです。

仕事等の事情や時間・距離の都合で、普段は窓口に来ることができない方も、ぜひご利用ください。

【出張窓口】

比内地域　○と　　き　　令和７年１月９日（木）

○と こ ろ　　比内総合支所（２階　応接室）

田代地域　○と　　き　　令和７年１月 16 日（木）

○と こ ろ　　田代総合支所（１階　会議室）

※両日とも　午前９時 30 分～午後１時

【休日窓口】　○と　　き　　令和７年１月 26 日（日）　午前９時～正午

○と こ ろ　　市役所本庁舎１階

《生活困窮者相談について》

○対　　象　　市民

○受付内容

・生活に困っている　・仕事が見つからない

・家賃が払えない　・住むところがない

・将来が不安　・病気で働けない

・家族のことで悩んでいる　・社会に出るのが怖い　など

お問い合わせ　福祉課福祉相談係

☎43-7017（内線 340）

№14

「未来おおだてサミット」を実施します

交流推進課

市では、**大館の未来を支える人材の育成につなげることを目的に「未来おおだてサミット 2025」を実施します**。

市内各中学校９人の生徒に、田代地域にあるロケット燃料燃焼試験場の取り持つ縁をもとに三菱重工業株式会社の工場を視察するほか、東急不動産株式会社やＪＲ東日本渋谷営業統括センター、ＡＮＡ機体工場など日本の最先端技術や専門知識に触れる機会を提供し、これからの社会を牽引する人材育成につなげます。

○実施期間　令和７年１月８日（水）～10 日（金）

○参 加 者　市内各中学校より１人　計９人

○視察場所　三菱重工業株式会社　名古屋航空宇宙システム製作所　飛島工場

・宇宙機器の製作、航空機の部分構造組立

三菱重工業株式会社　名古屋誘導推進システム製作所　小牧北工場

・航空・宇宙エンジン等の開発、生産、修理

ＡＮＡ機体工場

・飛行機の安全運航を支える整備施設

東急不動産株式会社

・東急不動産ホールディングスの中核企業として、都市事業、住宅事業、インフラ・インダストリー事業、ウェルネス事業、海外事業を展開する総合不動産企業

ＪＲ東日本　渋谷営業統括センター

・東日本旅客鉄道株式会社における渋谷駅を含む７駅の運営を管理

○そ の 他　この事業は、ふるさと応援寄付基金を財源に実施します

お問い合わせ　交流推進課交流推進係
☎43-7149（内線 491）

令和7年1月8日～10日　行程表

日付	時間	内　　容	備考
1月8日	9:30	大館能代空港　集合（各自）	
（水）		大館能代空港　　10:45　→＜ANA720＞→　羽田空港　　12:00	
		羽田空港　　13:05　→＜モノレール＞→　新整備場　　13:08	
	13:30	ANA Blue Hangar Tour（ANA機体工場見学）　～15:00	
		新整備場　　15:28　→＜モノレール＞→　天空橋　　15:33	
		天空橋　　15:42　→＜京急エアポート＞→　品川　　15：59	
		品川　　16:19　→＜のぞみ47号＞→　名古屋　　17:48	
	18:15	宿泊先到着	
	19:00	夕食	
1月9日	7:00	朝食	
（木）	9:00	三菱重工業株式会社　名古屋航空宇宙システム製作所　飛島工場へ移動	
	9:30	三菱重工業株式会社　名古屋航空宇宙システム製作所　飛島工場　見学	
	12:30	三菱重工業株式会社　名古屋誘導推進システム製作所　小牧北工場へ移動	
	13:30	三菱重工業株式会社　名古屋誘導推進システム製作所　小牧北工場　見学	
	16:00	名古屋駅へ移動	
	｜	名古屋　　17:51　→＜のぞみ240号＞→　品川　　19:20	
	｜	品川　　19:36　→＜山手線＞→　渋谷　　19:51	
	20:00	宿泊先到着	
1月10日	7:30	朝食	
（金）	9:30	東急不動産株式会社　～11:30	
	12:00	昼食	
	13:00	東日本旅客鉄道株式会社（渋谷駅）　～14:00	
	｜	渋谷　　14:43　→＜山手線＞→　品川　　14:56	
	｜	品川　　15:05　→＜京急本線快特＞→　羽田空港　　15:20	
	16:30	羽田空港　　16:30　→＜ANA723＞→　大館能代空港　　17:40	
	18:00	大館能代空港到着　解散	

№15

「大館の魅力発見！大発見！」を開催します

観　光　課

大館市まるごと体験推進協議会では、小学４年生～６年生を対象に**「大館の魅力発見！大発見！」を開催します**。

大館には、魅力的な仕事があることを学んでもらい、農家民宿に泊まって、農業体験や農家さんと交流して大館の良さを発見してもらいます。

○と　き　　令和７年１月９日（木）　午後１時～10 日（金）　午前 11 時

○ところ　　二井田公民館、二井田工業団地、陽気な母さんの店

○内　容　　ボッチャ体験、二井田工業団地見学、農家民宿宿泊

※きりたんぽ鍋作り体験、雪堀キャベツ体験

※積雪が少ない場合は餅つき体験

○参加者　　市内小学４年生～６年生　12 人

内訳　桂城小５人、城西小４人、釈迦内小１人、矢立小１人

長木小１人

※**募集は終了しています**

○主　催　　大館市まるごと体験推進協議会

○後　援　　大館市

お問い合わせ　観光課物産振興係

☎43-7072（内線 517、519）

現在は、募集していません

募集番号 120

「大館の魅力発見！大発見！」参加者募集！

R6年度 募集票掲示 12月9日まで

対 象：小学４年生～6年生　20名

大館には、魅力的なお仕事があることを学ぼう！
農家民宿に泊まって、農業体験や農家さんと交流をして大館のよさを発見しよう！

日　時

1月9日(木)
～10日(金)
１泊２日の体験です

～申し込みのしめ切り～
12月9日(月)

内　容

☆大館の魅力あるお仕事発見！
- 世界で必要とされている大館の魅力とは

☆郷土の魅力発見！
- 本場のきりたんぽづくり(夕食)
- 農業体験(雪掘りキャベツ体験※)
  ※雪がなければ、もちつき体験
- 農家民宿宿泊　など

場　所

【集　合】
二井田公民館
(大館市二井田字高村１)

～参加費～
4,000円
(当日集金します)

※二井田公民館が集合場所・陽気な母さんの店が解散場所になります。各自でお集まりください。

	時 間	内 容		時 間	内 容
1日目	13:00	「二井田公民館」集合	2日目	6:30	起床、洗顔、秋田弁ラジオ体操、朝食の準備
	13:10	開会式、オリエンテーション		7:15	朝食、後片付け、身支度 ◇農業・農家体験、地域散策など
	13:30	ボッチャ体験 講師：大館市スポーツ振興課		9:30	「陽気な母さんの店」集合
	14:40	知ってる？大館のしごと ～二井田工業団地見学～		9:40	雪掘りキャベツ体験※ ※積雪が少ない場合は、もちつき体験
	15:50	各農家民宿へ 温泉入浴♨		10:50	お別れセレモニー 感想発表（児童全員） 農家さんお別れの言葉
	17:30	郷土料理「きりたんぽ鍋」づくり体験		11:00	解散 （陽気な母さんの店：大館市曲田家ノ後97-1）
	19:00	夕食・後片付けなど 人生の大先輩である 農家さんとの語らい			※ この事業は、大館市まるごと体験推進協議会が地域の子ども達に地域の魅力を知って欲しいという思いから社会貢献活動として、１人あたり５,０００円の補助をして実施するものです。
	22:00	就寝			

●申込数が、定員を超えた場合には、抽選となります。
●持ち物や宿泊先、スケジュールなどの詳細は、参加が決定してから、ご案内いたします。

主催・運営　大館市まるごと体験推進協議会　　後援　大館市

申込み　子どもハローワーク（大館市教育委員会教育研究所内）FAX　0186-54-6100

第 69 回大館市民スキー大会の参加者を募集します

スポーツ振興課

市では、**冬の一大スポーツイベントである第 69 回大館市民スキー大会を開催します**。

多くの方に楽しんでいただけるよう種目を見直し、開催に向けて準備を進めています。

参加者を募集していますので、冬の運動不足解消と雪国秋田ならではのウィンタースポーツを楽しみませんか。

○と　　き　令和７年２月２日（日）
　　開会式　　距離競技　　午前８時 30 分
　　大回転競技　午前８時 30 分
　　競技開始　距離競技　　午前９時 10 分
　　大回転競技　午前９時 30 分
○と こ ろ　距離競技　　樹海公園語らいの森周辺
　　大回転競技　達子森スキー場
○対　　象　小学生以上の市民及び市内に通勤・通学している方
○種　　目　距離競技　　①個人の部　②リレーの部
　　大回転競技　①スキー　②スノーボード
○参 加 料　（個人）500 円、（リレー/１チーム）500 円
○申し込み　申込用紙に記入の上、参加料を添えてスポーツ振興課窓口でお申し込みください（申込用紙はスポーツ振興課、各公民館と各体育館窓口に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます）。
　　※小学生は、スポーツ少年団ごとに申し込んでください
　　※スポーツ少年団に所属していない児童が申し込みをする場合は個人での申し込みになります（その際は、必ず学校に参加することを

連絡してください）

〇受け付け　　令和７年１月６日（月）～20 日（月）　午後５時（必着）

お申し込み・お問い合わせ

スポーツ振興課スポーツ交流推進係

☎43-7148（内線 453）/ FAX59-8021

e-mail: s.kouryu@city.odate.lg.jp

第 73 回山田敬藏記念ロードレース大会の参加者受け付けが始まりました

スポーツ振興課

第 73 回山田敬藏記念ロードレース大会が令和７年４月 27 日(日)に開催されます。

本大会は昭和 28 年、第 57 回ボストンマラソン大会において、当時の世界最高記録で優勝した名誉市民の山田敬藏さんをたたえるとともに、国際的なランナーの輩出を願い開催されています。

今大会では、一部種目設定を変更するほか、昨年に引き続きハーフ種目にペースランナーを設置するなど、より多くの皆さんに楽しんでいただけるよう開催に向けて準備を進めていますので、多数のご参加をお待ちしています。

○と　　き　　令和７年４月 27 日（日）

開 始 式　　午前８時 15 分～８時 45 分

競技開始　　午前９時 20 分～

○と こ ろ　　ニプロハチ公ドーム

○参 加 料　　小・中学生　　2,500 円

高校生　　3,000 円

ジョギング　　3,000 円

ファミリーペア１組　4,000 円

ハーフ　　6,000 円

上記以外の種目　　5,000 円

○申込方法　・ポータルサイト（ＲＵＮＮＥＴ）から申し込み

※ＲＵＮＮＥＴのご利用ができない方は、山田敬藏記念ロードレース大会実行委員会までご連絡ください

○受け付け　　令和７年３月 10 日（月）まで

お申し込み・お問い合わせ
山田敬藏記念ロードレース大会実行委員会
☎0186-43-7150／FAX:0186-48-6266
Email: yamadakeizoukinenn@gmail.com

№18

「大館駅前地区都市再生整備計画事後評価」について パブリックコメントを募集します

都市計画課

大館駅前地区のまちづくりについて、大館駅前地区都市再生整備計画を策定し、秋田犬の里や大館合築駅舎及び駅前広場などの施設整備を行い、令和６年８月８日をもって全ての事業が完了しています。

この事業がもたらした成果等を客観的に評価・分析し、今後のまちづくりに生かしていくため事後評価を実施していますので、皆さんからのご意見を広く募集します。

○対象

・市内に住所を有する方

・市内に通勤、通学している方

○資料の閲覧場所

・都市計画課（比内総合支所１階）

・企画調整課企画調整係（本庁舎４階）

・田代総合支所市民生活係（田代総合支所１階）

○意見の提出方法

「意見提出様式」に記入の上、郵送、ＦＡＸ、電子メール、または資料の閲覧場

所に直接持参

※様式は市ホームページからダウンロードできるほか、関係資料の閲覧場所に備え付けています

〇意見の募集期間

令和７年１月６日（月）～20 日（月）　※郵送の場合必着

〇意見の提出先

大館市都市計画課都市整備係

住所　〒018-5792　大館市比内町扇田字新大堤下 93-6

FAX 55-1018　E-mail tskseibi@city.odate.lg.jp

〇留意事項

「意見提出様式」には提出される方の住所、氏名、年齢、性別を記入してください。記入がないものは意見として取り扱わない場合があります。

〇意見の公表

・提出していだいた意見は、市の考えを付してホームページで公表します(住所や氏名は公表しません)。

・同種の意見が複数ある場合は整理し、まとめて公表します。

お問い合わせ　都市計画課都市整備係

☎43-7082（内線 714）

様式2

都市再生整備計画　事後評価シート

大館駅前地区

令和7年1月

秋田県大館市

様式２－１　評価結果のまとめ

都道府県名	秋田県	市町村名	大館市	地区名	大館駅前地区			面積	10.11ha
交付期間	平成29年度～令和5年度	事後評価実施時期	令和6年度	交付対象事業費	2703.7百万円	国費率	48.7%		

１）事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名		
		基幹事業	【道路】駅前広場 【地域生活基盤施設】ハチ公駅前広場、多目的広場及び秋田犬ふれあい広場、駐車場、情報板 【高質空間形成施設】公衆トイレ、歩行者支援施設（駅前広場屋根） 【高次都市施設】地域交流センター、観光交流センター		
		提案事業	【地域創造支援事業】事後評価アンケート		
			事業名	削除/追加の理由	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響
	当初計画から削除した事業	基幹事業			
		提案事業	【地域創造支援事業】多目的広場屋根	朝市用の屋根を計画したが、朝市実施団体と協議し不要となったため	影響なし
	新たに追加した事業	基幹事業	【地域生活基盤施設】駐輪場 【高質空間形成施設】カラー舗装 【高質空間形成施設】照明 【高質空間形成施設】融雪	計画の見直しを行い事業を追加 計画の見直しを行い事業を追加 計画の見直しを行い事業を追加 計画の見直しを行い事業を追加	影響なし
		提案事業			
	交付期間の変更	当　初	平成29年度～令和3年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	・平成30年3月のコンパクトシティ事業への計画変更による事業期間1年の延長 ・コロナ禍による鉄道事業者との協議の遅延による事業期間１年の延長 ・数値目標への影響なし
		変　更	平成29年度～令和5年度		

2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数値 モニタリング	数値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
	指標1	大館駅周辺の歩行者・自転車通行量	人/12時間	617人	H28	740人	R6		547人	×	あり	—	大館駅から御成町２丁目方面と清水町方面への歩行者・自転車通行量は、目標値を達成できなかった。ただし、平日調査において午後の天候が雨であったことが要因の一つに考えられる。	令和８年度
											なし	○		
	指標２	大館駅周辺のまちづくりに関する満足度	%	41.3%	H28	60.0%	R6		60%	○	あり	—	指標10項目による満足度の従前・従後比較より、全項目で満足度が上昇した。特に「駐車場・駐輪場の整備」や「休憩したり、散歩したりする場所」、「道路や駅前広場の整備による安心・安全」、「祭りやイベントを楽しめる」の項目で、20%以上の増加が見られ、施設整備の効果が発現した。	
											なし	—		
	指標３	大館駅周辺のイベント回数	回/年	7回	H27	12回	R5		12回	○	あり	—	秋田犬ふれあい広場や多目的広場等の整備により、地域住民が地区内を利活用しやすい環境が生まれた。併せてアクセスの良い駅周辺はイベントが開催しやすいことから効果が発現した。	
											なし	—		
	指標４										あり			
											なし			
	指標５										あり			
											なし			

	指　標		単位	従前値	基準年度	目標値	目標年度	数　値 モニタリング	数　値 評価値	目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
3)その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況	その他の数値指標1	観光案内所を訪れる外国人観光客数	人/年	79人	H29				2,159人			海外で人気の秋田犬に特化した施設である観光交流センター（秋田犬の里）の整備により、外国人観光客が劇的に増加しており、施設整備による効果が発現した。	
	その他の数値指標２	大館駅前近辺の歩行者・自転車通行量	人/12時間	920人	H28				2,216人			地域交流センター（大館駅合築駅舎）と観光交流センター（秋田犬の里）の高次都市施設の整備、駅前広場整備等により回遊性の向上による効果が発現した。	
	その他の数値指標３												

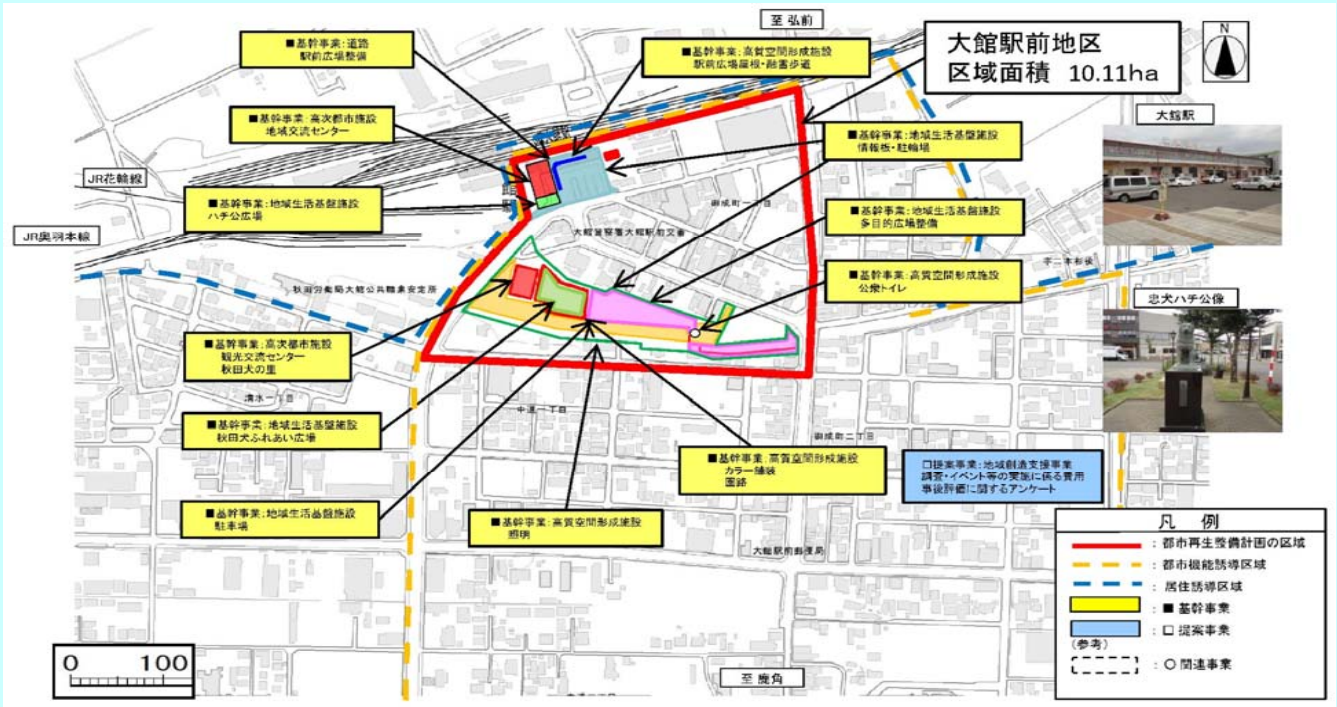
4)定性的な効果発現状況	

		実施内容	実施状況		今後の対応方針等
5)実施過程の評価	モニタリング	実施していない	都市再生整備計画に記載し、実施できた		
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
	官民連携による取組	・「あきた未来づくりプロジェクト」、「歴史的風致維持向上計画」との連携・調整を図り、大館商工会議所の観光振興委員会及び街の元気づくり委員会、地元町内会や大館駅前振興組合等の民間団体と協議して整備計画を策定する。	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	・大館市バリアフリーまちづくり推進協議会で協議し、多様なまちづくり団体と連携した取組を推進していく。
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
	持続的なまちづくり体制の構築	・観光交流センターにおいて秋田犬保存会と連携した秋田犬の展示を実施する。 ・地元町内会、大館駅前振興組合と連携したイベントを開催する。	都市再生整備計画に記載し、実施できた	●	・大館市バリアフリーまちづくり庁内検討員会と連携し、持続的な活動ができる体制を整える。
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		

様式２－２　地区の概要

大館駅前地区（秋田県大館市）　都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標：秋田県の北の玄関口にふさわしい魅力ある大館駅周辺の再興 目標１：市の顔として拠点性の向上を図り、にぎわいを再生する。 目標２：「秋田犬」や「まげわっぱ」等の豊富な地域資源・文化を活かしたまちづくりを展開し、交流人口の拡大を図る。 目標３：交通結節点として、安全で快適な駅前空間を形成し利便性の向上を図る。	大館駅周辺の歩行者・自転車通行量	単位：人/12時間	617人	H28	740人	R5	547人	R6
	大館駅周辺のまちづくりに関する満足度	単位：%	41.3%	H28	60.0%	R5	60.0%	R6
	大館駅周辺のイベント回数	単位：回/年	7回	H27	12回	R5	12回	R5



まちの課題の変化	・整備前の課題は、「駅舎及び駅前広場の整備」や「観光機能の充実」、「駅前広場の安全性や利便性の向上」、「交流人口の拡大」などが掲げられ、それに対する整備が行われた。 ・整備により満足度の向上や交流人口の増加などにつながっているが、一方で「駅前広場整備における利用上の改善（案内サインの充実等）」や「イベント時の近隣住民への配慮（騒音等）」、「相対的な空き家・空き店舗・空き地等の景観阻害」、「駅前近辺から駅周辺（御成町２丁目方面、清水町方面）への波及効果」などへの課題が新たに生じている。
今後のまちづくりの方策 （改善策を含む）	・整備された駅前広場周辺における運用上の課題について、配慮が必要な箇所は、適宜改善を図るものとする。 ・イベント時の騒音などが近隣に与える影響等の課題について、市の顔としての拠点性やにぎわい再生への意義等を説明しながら、理解を得られるようにするとともに、近隣商店等への波及効果などにつながるような取組みを検討する。 ・駅前広場周辺が整備されたことにより、空き家や空き店舗、空き地等が景観を阻害している課題について、空家等対策計画や景観計画などと歩調を併せ、大館市まち・すまい協議会と連携し空き店舗のリノベーションによる利活用等を検討する。 ・駅前近辺では、整備による歩行者・自転車通行量の増加が見られた。今後は、その人の流れをさらに御成町2丁目方面や清水町方面へ誘導するための施策として、官民連携による居心地の良い歩きたくなるまちなかづくりを推進する。

大館駅前地区（秋田県大館市）

（都市構造再編集中支援事業）

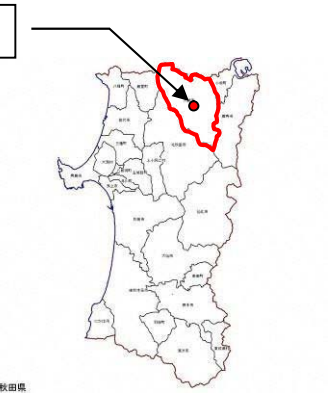
１．地　区　概　要

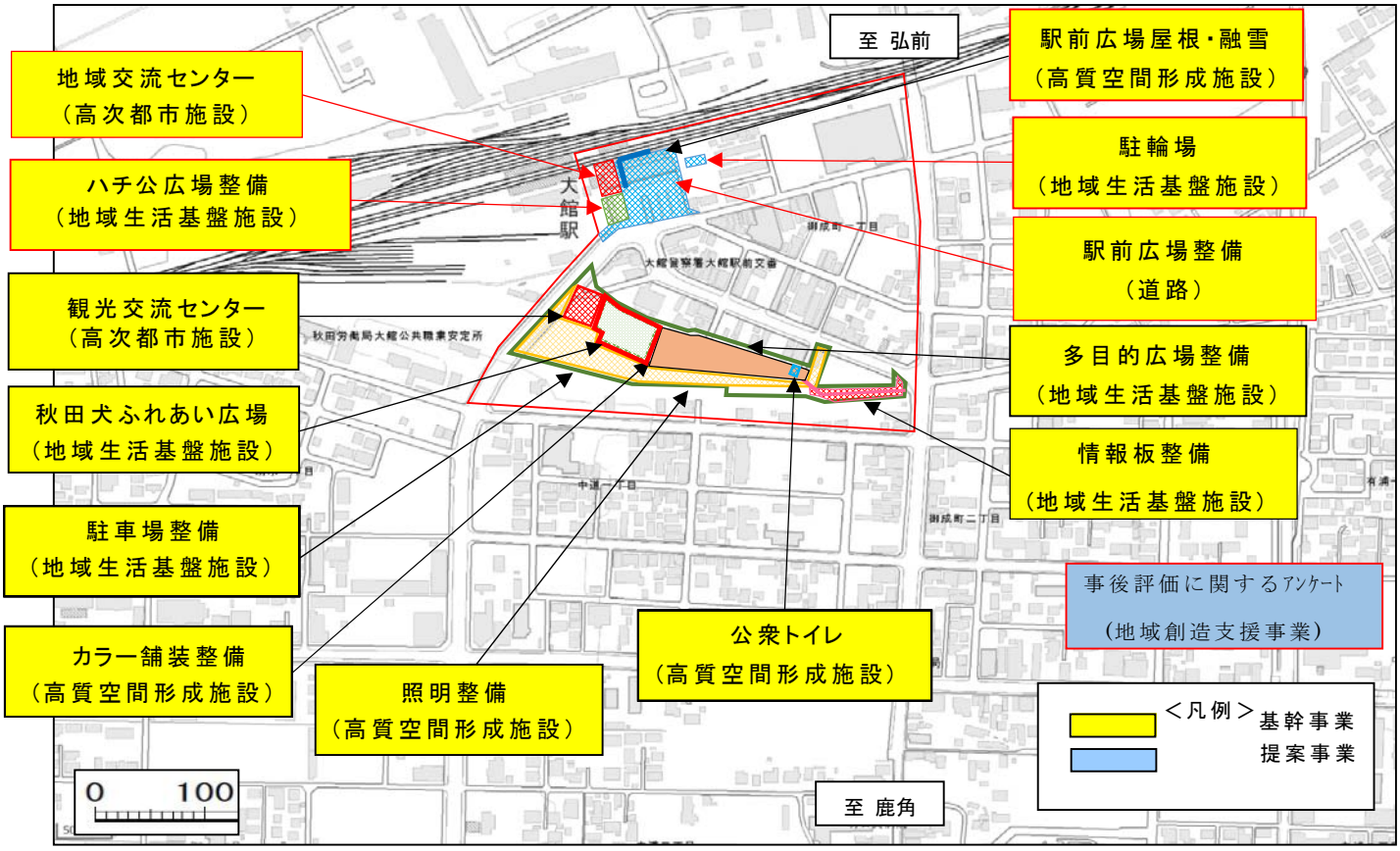
本地区は、昭和３０年の大火による火災復興で整備して以来６０年が経過し、駅前広場においては交通結節点としての機能も十分に果たしていない状況となっている。さらに、駅前整備が遅れたことにより商店街は衰退し、空き店舗や空き地が目立つなど活気ある駅前としての魅力に欠けている状況である。

本事業により、駅前広場及び駅舎を整備し、交通結節点としての機能向上を図ると同時に、観光交流センター「秋田犬の里」を整備することにより、観光交流拠点としての機能向上を図り、国内外からの誘客を進め、新たなにぎわいと活気を創り出す。

２．計　画　内　容

所　　在　　地　：　秋田県大館市
事　業　主　体　：　大館市
面　　積　：　１０．１１ha
交　付　期　間　：　平成２９年度　～　令和５年度
事　　業　　費　：　全体　２９４９．３百万円
（国費：１３１７．５百万円）
事　業　内　容　：　道路、高次都市施設整備　等



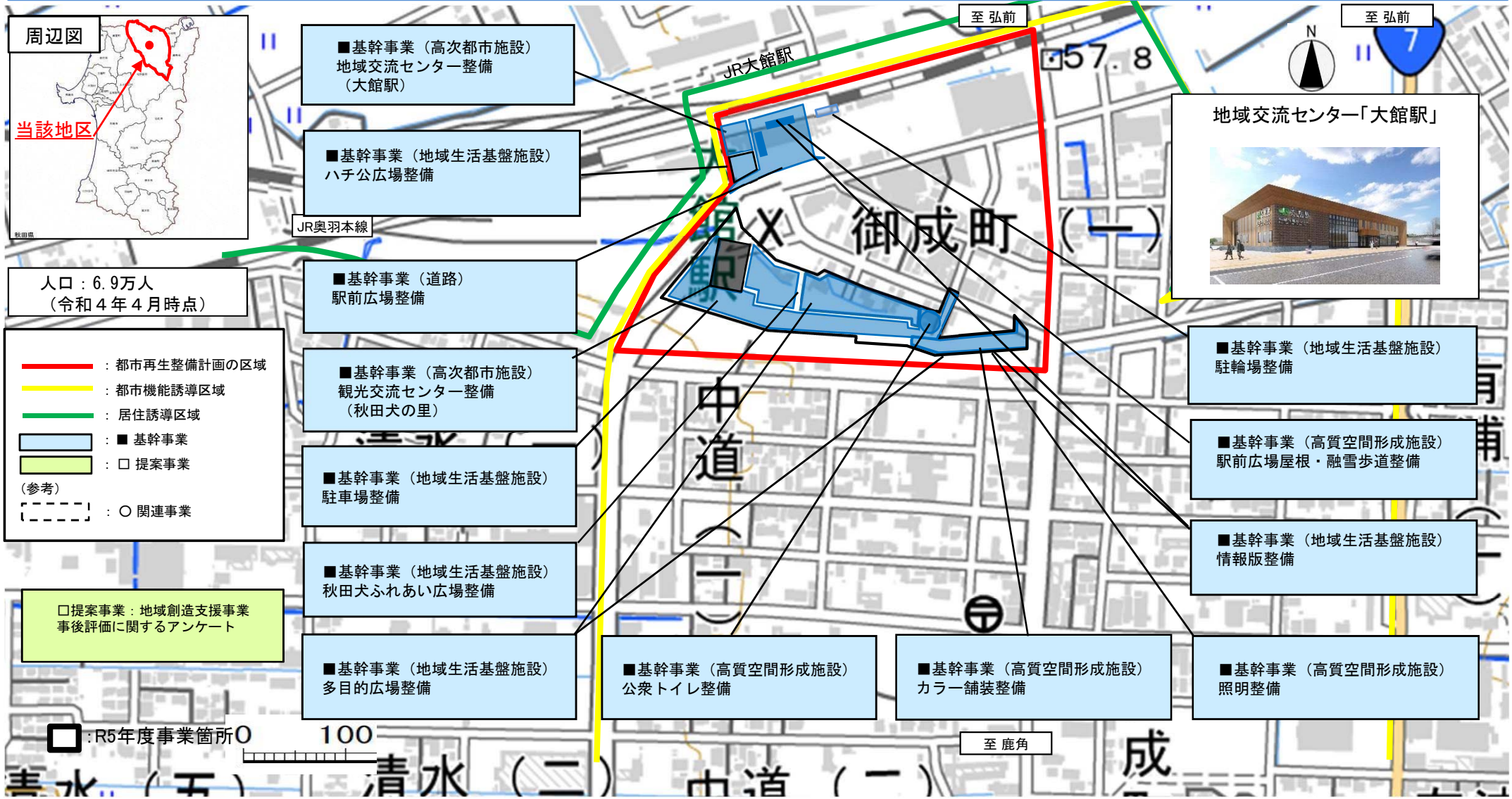


大館駅前地区都市構造再編集中支援事業（秋田県大館市）

◆事業概要：駅前広場及び駅舎を整備し、交通結節点としての機能向上を図ると同時に、観光交流センター「秋田犬の里」を整備することにより、観光交流拠点としての機能向上を図り、国内外からの誘客を進め、新たな賑わいと活気を創り出すと共に、災害時には避難場所として運用が可能であることから防災力の強化を図る。

◆事業主体：大館市　◆面積：10．1ha　◆交付期間：平成29年度～令和5年度　◆ 立地適正化計画（平成31年3月公表）

◆全体事業費：2949．3百万円　◆交付対象事業費：2703．7百万円（国費：1317．5百万円）　◆国費率：48．7％（立地適正化計画関連）



様式（1）-①

都市再生整備計画（第8回変更）

大館駅前地区（おおだてえきまえ）

秋田県（あきた）　大館市（おおだてし）

令和7年1月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	■
都市再生整備計画事業	□
まちなかウォーカブル推進事業	□

目標及び計画期間

様式（1）-②

都道府県名	秋田県	市町村名	大館市	地区名	大館駅前地区	面積	10.11 ha

計画期間	平成 29 年度 ～ 令和 5 年度	交付期間	平成 29 年度 ～ 令和 5 年度

目標

大目標：秋田県の北の玄関口にふさわしい魅力ある大館駅周辺の再興
目標1：市の顔として拠点性の向上を図り、にぎわいを再生する。
目標2：「秋田犬」や「まげわっぱ」等の豊富な地域資源・文化を活かしたまちづくりを展開し、交流人口の拡大を図る。
目標3：交通結節点として、安全で快適な駅前空間を形成し利便性の向上を図る。

目標設定の根拠

都市全体の再編方針（都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の考え方を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針） ※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。
・まちなかの公有地や公園等の公的資産を活用し、中心部に不足している機能を誘導することで、利便性の向上や賑わいの創出を図ります。
・既存公共施設の統廃合・統合・廃止、用途転用等の多様な活用により、まちの賑わいと交流を促進し、利便性の高い拠点施設の確保を検討します。
・大館駅の交通結節点としての機能向上を図るとともに、周辺に観光や交流の核となる拠点を整備し、賑わいや交流の促進を図ります。
・大館駅前地区都市再生整備計画による駅周辺の整備として、駅前広場の整備や周辺の電線地中化、秋田犬の里の整備等を進めます。

まちづくりの経緯及び現況
【大館市について】
・当市は、明治22年の町村制施行により大館町として発足し、以来5回にわたる合併により平成17年6月、比内町、田代町を含めた現在の行政区域となり、人口は県内5位、県北の中核都市として発展してきた。市の主要産業である農林業や鉱工業の衰退によって、地域経済の落ち込みや都市基盤整備の遅れが見られたものの、昭和60年代以降は企業誘致に積極的に取り組み、鉱業技術を活用した資源リサイクル産業をはじめ医療用機器や医薬品などの健康産業はいまや本市を支える重要な産業に発展している。特に、近年は、日本海沿岸東北自動車道の大館北ICから小坂JCT間の開通効果により活発な企業の設備投資が行われ、平成25年の開通前後4年間の累計では49社の企業が406億円の設備投資と486人の新規雇用を生み出し、有効求人倍率も1倍を超えてきている。これは高速道路のストック効果によるものであり、国の経済財政諮問会議においても事例紹介されている。そうした中、企業誘致とともに、観光を新たな柱となる産業として位置付け、市全体を観光資源と捉え、歴史・文化を生かしたまちづくりやイベント開催、本市の地域資源を生かした体験型ツーリズムの誘致など、物語のある観光振興による交流人口の拡大を目指している。

【中心市街地について】
・当市の中心市街地は、市の中心部を流れる長木川を境に南北の商業地で構成され、北側には大館駅やバスターミナルのほか大学や県北最大規模の大型商業店舗が立地し、南側には江戸時代に起源を持つ商店街や市役所及び病院等の公共施設が立地するなど都市規模に見合ったコンパクトなまちとして発展してきた。
・全国的な社会情勢の低迷やモータリーゼーションの進行及び大型商業施設の郊外立地に伴い、大館駅前地区を含む中心市街地の空洞化や都市機能の低下が顕著になっている。
・現在、中心市街地北側の御成町南地区では土地区画整理事業による都市基盤整備が施行中であるほか、南側の大町城下町地区を中心に歴史的風致維持向上計画の平成28年度末の認定に向けた準備検討が進められており、本事業とあわせて特色ある一体的なまちづくりが展開されつつある。

【大館駅前地区について】
・当地区は、鉄道やバスターミナルが立地する公共交通の結節点として市民や来訪者の観光・交流拠点を担うべき要衝である。また、平成17年に駅舎東側に南北自由通路を整備しているものの、その後の合築駅舎と駅前広場の整備が進んでおらず、時代の流れとともに商店街は衰退し、空き店舗や空き地が目立つなど活気ある駅前としての魅力に欠け、市民の満足度調査においても改善を望む声が多い。
・平成21年に100年以上の歴史を持つ小坂鉄道が廃止され、18，000㎡にも及ぶ広大な低未利用地が出現し、平成26年に市へ鉄道跡地が譲渡された。その低未利用地の活用として観光交流施設や広場整備により交流人口の拡大を図るため、本事業と連携する形で県と一体となって協働プログラム「ハチ公と歴史に触れる交流人口拡大プロジェクト」が進められている。

課題

・古いまちなみなど歴史的資源はまちづくりの中で活かされていないだけでなく、徐々に失われている。中心市街地の核となる施設の整備とともに、市民がまちに対する誇りや愛着を取り戻し、来訪者が回遊して時間消費ができるよう、地域資源を活かしたまちづくりが望まれる。
・活気ある駅前としての市民満足度も低く、駅舎及び駅前広場の整備と自然環境や歴史的資源などを活かした観光機能の充実を求められている。
・現在、駅前広場はバスやタクシー等の公共交通動線と一般車動線が交錯し、かつ出入り口が複数で動線が複雑なため、交差点化により交通制御を図り、利用者の安全性を確保し交通結節点としての利便性の向上が必要である。
・地域資源・文化を中心としたイベント等を充実し、交流人口の拡大が求められている。
・平成28年8月に地方創生推進交付金の広域連携事業として秋田県と大館市が取り組む「秋田犬」活用による観光地域づくり推進事業が認定され、今後令和2年までの5年間で秋田犬を核とした観光地域づくりを進めることにしている。その中核施設として観光交流センター（秋田犬の里）の早期完成が望まれている。
・観光庁では観光先進国をめざし、訪日外国人4000万人（2020年オリンピック開催年度）、そして東北では150万人泊を目標としており、広域観光周遊ルート形成及び観光資源の魅力の磨き上げ等推進している。そのため、目標年次である2021年オリンピック開催年次まで地域交流センター（大館駅合築駅舎）の整備が求められている。

将来ビジョン（中長期）

〇秋田県都市計画区域マスタープラン（平成25年8月策定）
・大館都市計画区域は北東北3県のほぼ中央に位置する恵まれた立地条件にあり、大館能代空港や日本海沿岸東北自動車道の高速交通ネットワークを活用し、交流と連携を促進する秋田県の北の玄関口としての役割を担っている。伝統的技術を生かした資源リサイクル型産業等が地域の産業を牽引しており、県北部の生活・文化・情報の中枢として地域産業の拠点形成を図り、循環型地域社会に対応した都市づくりを目指す。中心市街地は、大館駅前周辺地区と大町周辺地区で構成されるが、近年その活力低下が懸念されており、都市サービス機能の充実と商業地としての魅力向上に努め、効率的な市街地の形成を目指す。

〇第2次新大館市総合計画（平成28年4月策定）及び大館市総合戦略（平成27年12月策定）
・「大館の未来を紡ぐものがたりづくり」を基本理念に、「曲げわっぱ」、「きりたんぽ」、「忠犬ハチ公」、「比内地鶏」や偉大な先人など歴史人文資源を掘り起し、日本版DMO候補法人として登録された地域連携DMO「（一社）秋田犬ツーリズム」と連携しながら、観光地域づくりを推進し、市全体を「物語」のある観光地として地域の魅力の向上と交流人口の拡大、延いては移住・定住人口の拡大を目指す。
・広域観光周遊ルート「日本の奥の院・東北探訪ルート」の外縁部に位置する本市は、北東北の観光の要衝地である弘前市と角館を結ぶ南北軸の要として位置付け、連携と多様性により訪日外国人旅行者を含む観光客の増加を目指す。
・大館駅前地区にある公的不動産や民間の低未利用地の開発を誘導し、中心拠点区域を形成することにより固定資産税の維持を図る。

〇都市計画マスタープラン（平成19年7月策定）
・将来都市構造の考え方として大館市の顔としてふさわしい都市機能が集積したコンパクトなまちづくりを進めることを基本理念としており、大館駅前地区についてはJR奥羽本線及び花輪線や秋北バスなど交通結節点としての機能充実と公共空間のバリアフリー化を図り、市の玄関口にふさわしい顔づくりを目指す。

都市構造再編集中支援事業の計画　※都市構造再編集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

都市機能配置の考え方

・大館地域は、商業や業務機能の充実により、本市の中心的な拠点としての役割を担っています。そのため、大館駅南側周辺～御成町～大町～市役所周辺を中心とした地区に都市基盤の整備、複合的な機能の集積を推進します。また、都市機能誘導区域・居住誘導区域を定め、魅力と賑わいのある都市空間の形成を図るとともに、利便性の高い交通結節点としての機能強化に努めることとします。

都市再生整備計画の目標を達成するうえで必要な誘導施設の考え方

・人口減少や高齢化の進行、市街地の拡散、厳しい財政状況等により生じるさまざまな都市の課題に対応するため、まちづくりの方針（ターゲット）である「未来を担う若者が主人公となるまちなかの遊休不動産と歴史資源の活用」に基づき、市民が快適に暮らし続けることができる健全な都市の持続を目指します。この実現に向けては、まちなかでの暮らしに必要な機能、まちなかの魅力向上に必要な機能を維持または誘導することが重要であるため、まちづくりの方針（ターゲット）・誘導方針（ストーリー）に基づく将来的な必要性、また、都市の骨格構造に与える影響等を踏まえ、誘導施設を検討します。

都市の再生のために必要となるその他の交付対象事業等

目標を定量化する指標

指　標	単　位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
大館駅周辺の歩行者・自転車通行量	人/12時間	大館駅周辺における歩行者・自転車通行量 (地区内における駅アクセス道路2地点の平日と休日の平均断面通行量)	・駅周辺の拠点機能の向上を図ることで、来街者の増加と回遊を促進するものとし、歩行者・自転車通行量を設定する。(目標値は計画達成により従前値の1.2倍を見込む)	617人/12時間	H28	740人/12時間	R5
大館駅周辺のまちづくりに関する満足度	%	市民意識調査における大館駅周辺の利便性に対する満足度 (5段階評価のアンケート調査による平均を%表示)	・駅舎及び駅前広場整備により交通結節点としての利便性の向上や県北の玄関口にふさわしい大館駅の新たな「顔」づくりを推進するものとし、大館駅周辺の利便性に対する満足度を設定する。	41.3%	H28	60.0%	R5
大館駅周辺のイベント回数	回/年	大館駅周辺における年間のイベント回数 (駅前広場や観光交流拠点整備予定地等地区内のイベント回数)	・観光交流づくりとして、整備と比例するようにイベントの開催機運が高まり、さらなる地域のコミュニティの醸成と交流人口が拡大することを目指し、イベント回数を設定する。 (目標値は計画達成により従前値より5回の増加を見込む)	7回/年	H27	12回/年	R5

整備方針等

様式（1）-③

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針1（大館駅周辺の拠点機能の向上、にぎわいの再生） ・大館駅前は、昭和30年の大火による火災復興で整備して以来60年以上が経過し、駅前広場においては交通結節点としての機能を十分に果たしていない状況から、駅周辺の再興は市民の長年の悲願であり、秋田県の北の玄関口として市の顔にふさわしい駅前空間の整備を行う。 ・駅前広場整備によって交通結節点としての機能向上を図るとともに、駅舎に多目的スペースやイベントホールなどの地域交流センターを合築整備し、地域交流拠点としての機能向上を図り、にぎわいを再生する。	【基幹事業】 高次都市施設：地域交流センター 高質空間形成施設：照明 【提案事業】地域創造支援事業：事後評価アンケート
整備方針2（豊富な地域資源の活用や駅利用者の滞留促進による交流人口の拡大） ・駅舎及び駅前広場の整備にあわせて、観光交流センター「秋田犬の里」を整備し、駅利用者の滞留空間を確保することで、まちの空洞化に歯止めをかける長期的かつ継続的な取り組みのきっかけづくりを行う。 ・秋田犬は国内はもとより海外でも人気の犬種であり、海外におけるGoogle検索数では「富士山」に匹敵する検索数となっており、このキラーコンテンツを有効に活用し、国内外からのインバウンドを誘客する施設として、秋田犬の展示のほか、飼い主である住民と観光客とののふれあい、そして秋田犬と実際に触れ合える機能を併設した観光交流センターを整備する。併せて、災害時の避難場所として施設整備を行い防災力の強化を図る。 ・地元商店街や町内会をはじめとして、多くの団体が多様なイベントや活動を通じて地域交流の場として活用していけるように多目的広場を整備し、観光客との交流人口の拡大に繋げる。また、地域資源や歴史資源を紹介する観光マップを磨き上げ、PR活動を積極的に展開することで地域資源の活用・魅力向上を図る。	【基幹事業】 高次都市施設：観光交流センター 地域生活基盤施設：ハチ公広場、多目的広場、秋田犬ふれあい広場及び駐車場整備、情報板 高質空間形成施設：公衆トイレ、カラー舗装、照明、駐輪場 【提案事業】地域創造支援事業：事後評価アンケート
整備方針3（安全で快適な駅前空間の形成と利便性の向上） ・車両の駅前広場への流入口は1か所であるが、流出口が一般車（タクシーを含む）とバスに分かれていて交通が錯綜しているほか、くい違い交差点となっていることから、駅前広場はロータリー形式とし、くい違い交差の解消を図り、交通安全性を確保する。 ・駅前広場にバスターミナル機能も併設するほか、路線バス・タクシー・自家用車の停車帯を確保するとともに、駅舎内のバリアフリー化を進め、安全で快適な駅前空間の形成と利便性の向上を図る。	【基幹事業】 道路事業：駅前広場、主要地方道大館停車場線、駅舎解体、駅舎移転補償費 高質空間形成施設：歩行者支援施設、駐輪場 【提案事業】地域創造支援事業：事後評価アンケート

その他

〇市民・団体や関連事業と連携したまちづくりについて
・県との協働プログラムである「あきた未来づくりプロジェクト」及び「歴史的風致維持向上計画」（※H28認可）との連携・調整を図りながら、本市の歴史や文化等を生かした一体的なまちづくりによって市街地南北間を人が行き交う流れをつくる。また、本事業の立ち上げにあたり、施設の利活用やイベント等について協議した関係団体との連携・強化を図り、官民協働のまちづくりを目指すものとする。
※協議団体等：JR、秋北バス、ハイヤー協会、一般社団法人秋田犬ツーリズム、大館市観光協会、大館市北地区町内会連絡協議会、大館市商工会議所、秋田犬保存会、大館駅前振興組合、曲げわっぱ協同組合、大館きりたんぽ協会、NPO大館・小坂鉄道レールバイク、大館市まるごと体験推進協議会など。また、県道（主要地方道大館停車場線）の電線地中化及び融雪歩道の整備がH29年度から事業化されたため、駅前ロータリ歩道にも融雪歩道を整備し連携したまちづくりを行うものとする。

〇事業終了後の継続的なまちづくりについて
・事業終了後も引き続き、将来ビジョンの達成に向けて中・長期の目標達成を目指し、まちづくり活動を展開する。その推進にあたっては、上記の協議団体等と連携し利活用の検討や改善を行い、継続的なまちづくりを展開していく。

〇交付期間中の計画の管理について
・交付期間中において、各種の事業を円滑に進め目標達成に向けて確実な効果をあげるために、庁内検討組織「あきた未来づくりプロジェクト等調整委員会」を継続的に開催して、事業成果について評価や事業の進め方の改善など進行管理を行う。また、都市再生整備計画書や事業の進捗状況等を市のホームページで公開し、市民からの意見募集を随時行うこととする。

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項（都市構造再編集中支援事業）

様式（1）-④-1

交付対象事業費	2,703.7	交付限度額	1,317.5	国費率	0.487

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比 B／C
道路		駅前広場整備	大館市	直	3,509m2	1	5	1	5	1,587.0	1,587.0	1,572.5	14.5	1,559.6	ー
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設		ハチ公広場	大館市	直	320m2	5	5	5	5	15.4	15.4	15.4		15.4	－
地域生活基盤施設		多目的広場	大館市	直	5,640m2	1	1	1	1	86.1	86.1	86.1		86.1	－
地域生活基盤施設		秋田犬ふれあい広場	大館市	直	2,117m2	30	30	30	30	22.9	22.9	22.9		22.9	－
地域生活基盤施設		駐車場	大館市	直	6,120m2	30	1	30	1	98.0	98.0	98.0		24.5	－
地域生活基盤施設		情報板	大館市	直	13基	30	5	30	5	17.5	17.5	17.5		17.5	－
地域生活基盤施設		駐輪場	大館市	直	1箇所	5	5	5	5	34.4	34.4	34.4		29.2	－
高質空間形成施設		駅前広場屋根	大館市	直	75m	5	5	5	5	105.5	105.5	105.5		102.9	－
高質空間形成施設		公衆トイレ	大館市	直	1箇所	30	1	30	1	23.0	23.0	23.0		23.0	－
高質空間形成施設		カラー舗装	大館市	直	799m2	30	1	30	1	22.6	22.6	22.6		22.6	－
高質空間形成施設		照明	大館市	直	22基	30	5	30	5	69.8	69.8	69.8		69.5	－
高質空間形成施設		融雪	大館市	直	94m2	5	5	5	5	14.3	14.3	14.3		14.3	－
高次都市施設		地域交流センター（合築駅舎）	大館市	直	374m2	1	5	1	5	339.3	339.3	339.3		324.5	－
高次都市施設		観光交流センター（秋田犬の里）	大館市	直	1,246m2	29	30	29	30	509.9	509.9	509.9		388.1	－
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										2,945.7	2,945.7	2,931.2	14.5	2,700.1	－ …A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業	調査・イベント等の実施に係る費用	事後評価に関するアンケート	大館市	直		5	5	5	5	3.6	3.6	3.6		3.6
事業活用調査														
まちづくり活動推進事業														
合計										3.6	3.6	3.6	0	3.6 …B
													合計（A+B）	2,703.7

（参考）都市構造再編集中支援事業関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○） 直轄	補助	地方単独	民間単独	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
合計											0

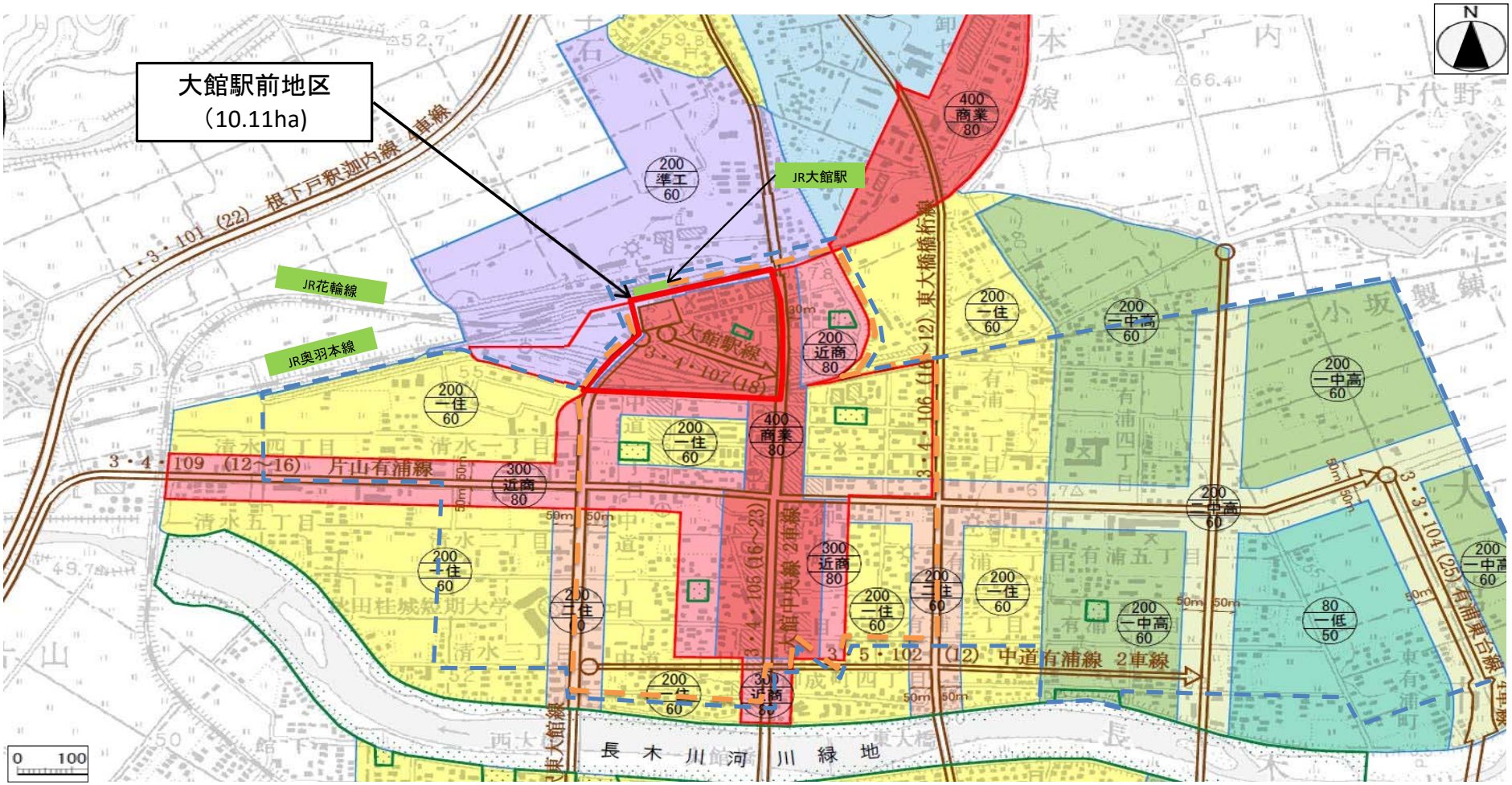
（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○） 直轄	補助	地方単独	民間単独	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
合計											0

都市再生整備計画の区域

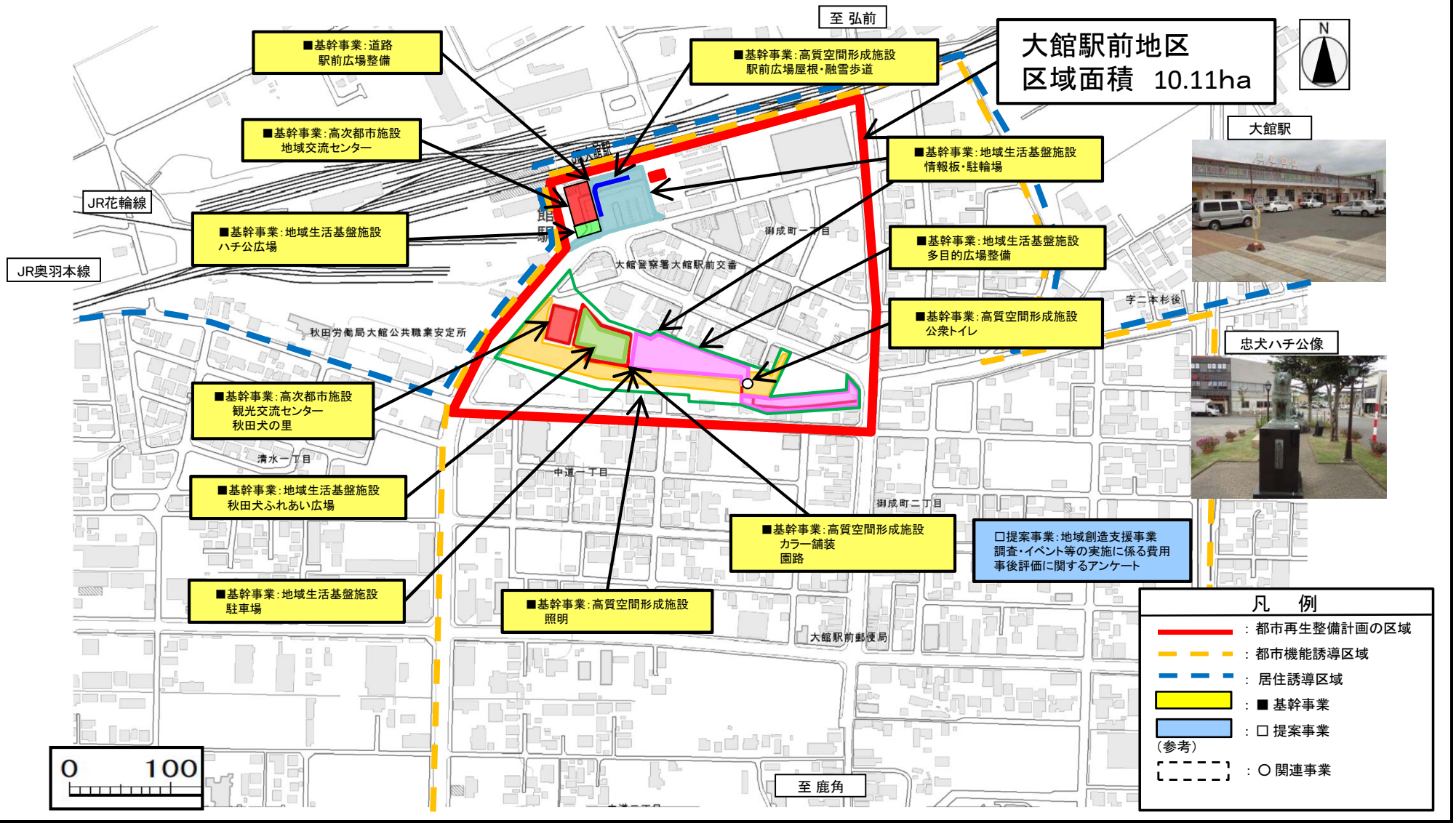
様式(1)-⑥

大館駅前地区(秋田県大館市)	面積	10.11 ha	区域	大館市御成町1・2丁目(一部)、中道1丁目(一部)、字松木境(一部)、松木(一部)、字板子石境(一部)、字清水堰添(一部)



大館駅前地区(秋田県大館市) 整備方針概要図(都市構造再編集中支援事業)

目標	秋田県の北の玄関口にふさわしい魅力ある大館駅周辺の再興	代表的な指標	駅周辺の歩行者・自転車通行量 (人/12時間)	617人/12h	(H28年度)	→	740人/12h	(R5年度)
			駅周辺のまちづくりに関する満足度 (%)	41.3%	(H28年度)	→	60.0%	(R5年度)
			駅周辺における年間のイベント回数 (回/年)	7回/年	(H28年度)	→	12回/年	(R5年度)



№19

「大館市景観計画（素案）」に関する パブリックコメントを募集します

まちづくり課

市では、市民、事業者、行政が一体となり、大館の景観を保全、形成していくため、「景観法」（平成 16 年公布）に基づき、「大館市景観計画（素案）」を作成しました。**計画の策定に向けて、次のとおり、市民の皆さんから意見を広く募集します**。

○対象

・市内に住所を有する方

・市内に通勤、通学している方

・市内に事務所、事業所を有する個人、法人、団体

○資料の閲覧場所

市ホームページ及び次の窓口で閲覧できます。

・まちづくり課歴史まちづくり係（いとく大館ＳＣ北側駐車場内）

・都市計画課都市整備係（比内総合支所１階）

・総務課総務係（市役所本庁舎４階）

・田代総合支所市民生活係（田代総合支所１階）

○意見の提出方法

「意見提出様式」に記入の上、郵送、ＦＡＸ、電子メール、または資料の閲覧場所に直接持参

※様式は市ホームページからダウンロードできるほか、関係資料の閲覧場所に備え付けています

○意見の募集期間

令和７年１月 14 日（火）～31 日（金）

○意見の提出先

大館市まちづくり課歴史まちづくり係

住所　〒017-0044　大館市御成町三丁目 6-31

FAX 59-6840　E-mail rekisimati@city.odate.lg.jp

○留意事項

「意見提出様式」には提出される方の住所、氏名、年齢、性別を記入してください。記入がないものは意見として取り扱わない場合があります。

○意見の公表

・提出していだいた意見は、市の考えを付して市ホームページで公表します(住所や氏名は公表しません)。

・同種の意見が複数ある場合は整理し、まとめて公表します。

・(素案)に対する賛成、反対のみの意見には、市の考えを示さずに公表します。

お問い合わせ　まちづくり課歴史まちづくり係

☎43-7135(内線 904)

№20

第 41 回比内とりの市が開催されます

比内総合支所

特産の比内地鶏をテーマに「見る、食べる、遊ぶ、買う」すべてが楽しめる「第 41 回比内とりの市」が開催されます。

熱々の比内地鶏かやき鍋や焼けた皮が香ばしい比内地鶏千羽焼きに比内地鶏焼き鳥、本場のきりたんぽ鍋などが味わえる、冬の秋田を代表するグルメイベントです。

会場内に設置された神殿では、比内地鶏など食鳥への感謝をささげる「比内地鶏感謝祭」が行われるほか、コンサートや郷土芸能披露などのステージイベントや「人間比内鶏永唱大会」をはじめ、「比内地鶏卵キャッチ」「副賞入り餅まき」など来場者が参加できる地域の特色あふれるさまざまなイベントが行われます。

また、市内園児（４歳児）を対象にした塗り絵コンクールや、キッチンカーコーナーの設置など、前回好評の企画も実施します。皆さんお誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

○と　き　令和７年１月 25 日（土）、26 日（日）　午前９時～午後４時
○ところ　比内グラウンドほか
○催し物　イベントタイムテーブルをご参照ください

※お車でご来場される方は比内総合支所駐車場をご利用ください。
※比内とりの市会場と比内総合支所をつなぐ無料シャトルバスが運行されます（午前９時 30 分から約 10 分間隔で運行）

お問い合わせ　比内とりの市実行委員会
（比内総合支所地域振興係内）
☎43-7093（内線 701、702）

第41回比内とりの市イベントタイムテーブル

1月25日（土）

9:00	とりの市記念パレード
10:00	**神迎えの儀（神殿前）～オープニングセレモニー**
10:45	子どもたちによる人間比内鶏永唱
11:30	とんぶりダンス　～東館小学校～
12:00	神崎りく　～秋田演歌界のプリンス～
12:30	人間比内鶏永唱大会（地球一決定戦）
13:30	桂清水神社　巫女舞 ～西館小学校～
14:00	コウライザーショー　～比内地鶏の力で パワーアップ～
14:30	大館の食と農を守るフードレンジャー
15:00	比内地鶏卵キャッチ（大人・子ども各5組）
15:40	新春もちまき
16:00	**神火保存の儀（神殿前）**
	どんど焼き

キャラクター大集合！
比内地鶏かやき鍋と焼き鳥
本場きりたんぽ村
比内地鶏千羽焼き

1月26日（日）

9:00	**白丁人還御**
10:00	ハッタギ踊り太鼓　～扇田小学校太鼓クラブ～
10:40	比内支援学校よさこい演舞
11:00	よさこい演舞　～鳳翔華～
11:30	103 VoicelabO「103の人生行き当たりばったり」　～Disco Live & Talk～
12:00	**比内鶏感謝祭（神殿前）**
13:00	郷土芸能　～大館曲げわっぱ太鼓～
14:00	ダックスムーンコンサート
15:00	比内地鶏卵キャッチ（大人・子ども各5組）
15:40	新春もちまき
16:00	**神送りの儀（神殿前）**
	どんど焼き

キャラクター大集合！
比内地鶏かやき鍋と焼き鳥
本場きりたんぽ村
比内地鶏千羽焼き

紲がれてきた想い

続ける事へのこだわり

力を発揮し伝承する

第41回 ふるさとの冬まつり 比内とりの市

食べる！見る！買う！遊ぶ！

ところ
大館市立比内グラウンド
秋田県大館市比内町扇田字庚申岱34－2

とき
令和7年
1月25日（土） 9時～16時
1月26日（日） 9時～16時

- 本場きりたんぽ村
- 比内地鶏千羽焼
- 比内地鶏かやき鍋
- 比内地鶏焼き鳥

主催：比内とりの市実行委員会
共催：大館市・ＪＡあきた北・大館北秋商工会
お問い合わせ：比内とりの市実行委員会事務局
比内総合支所地域振興係内 ☎0186-43-7093

№21

新春花岡ふるさとカルタ大会を開催します

歴史文化課

市では、**鳥潟会館において、新春恒例のカルタ大会を開催します**。

この大会は、旧花岡町を題材に作成した「花岡ふるさとカルタ」を使用し、児童・園児が郷土の歴史に触れながら新春の交流を深めることを目的として、毎年開催しているものです。

○と　　き　　令和７年１月 16 日（木）　午前 10 時 20 分～11 時 40 分
○と こ ろ　　鳥潟会館
○参 加 者　　花岡小学校１年生３人、２年生８人及び来年度に花岡小学校へ入学予定の釈迦内保育園園児２人（計 13 人）

《鳥潟会館》

鳥潟会館は、江戸時代を通じて花岡村（現・大館市花岡町）の肝煎（名主）を務めた鳥潟氏の旧宅です。第 17 代当主で、京都帝国大学医学部教授を務めた医学博士・鳥潟隆三（1877-1952）は、京都から大工・庭師を招き、各地から良材を集め、1935 年（昭和 10 年）から５年をかけて邸宅と庭園を現在の形に整備しました。

1951 年（昭和 26 年）、隆三博士は「公民館として使ってほしい」と当時の花岡町に土地と建物を寄付。建物は県指定有形文化財（2011 年（平成 23 年）指定）、庭園は国指定名勝（2024 年（令和６年）指定）となっています。

お問い合わせ　歴史文化課企画博物係
☎43-7133（内線 921）

令和６年度（第３４回） 新春 花岡ふるさとカルタ大会

と　き：令和7年1月16日（木）１０：２０～１１：４０

ところ：鳥潟会館（秋田県大館市花岡町字根井下１５６）

参加者：花岡小学校１年生３人、２年生８人、釈迦内保育園園児２人 （計１３人）

旧花岡町の産業や名所、先人などを題材とした「花岡ふるさとカルタ」を用いて、花岡小学校の１・２年生と、釈迦内保育園の園児のうち来年度に花岡小学校へ入学予定の２人が、郷土の歴史に触れながら新春の交流を深めます。

主催：大館郷土博物館、協賛：花岡公民館

〇参考
Ｓ５９～６０年：県教委から「幼小一貫教育」の研究委嘱
Ｈ２年１月２３日：相互の交流を図るため新春カルタ大会を初開催。「お話カルタ」使用。
Ｈ３年３月：花岡ふるさとカルタ作成（幼稚園）
Ｈ４年１月：第１回大会開催
Ｒ６年１月：第３３回大会開催。花岡保育所はＲ６年３月の閉所にともない最後の参加。

〇花岡ふるさとカルタ
Ｈ３年３月作成
作成者：三浦 春美、千刈 幸子、西村 悦子、田畑 征子、沓澤 成子、内藤 晃子
協力者：内藤 秀雄

〇カルタの内容
別紙参照

〇過去５年間の開催日および参加者数
H31 年度：令和２年１月２１日（火） 花岡保育所７人、花岡小１年生８人　計１５人
Ｒ２年度：令和３年１月２０日（水） 花岡保育所６人、花岡小１年生４人　計１０人
Ｒ３年度：令和４年１月１９日（水） 花岡保育所８人、花岡小１年生７人　計１５人
Ｒ４年度：令和５年１月１８日（水） 花岡保育所５人、花岡小１年生４人　計　９人
Ｒ５年度：令和６年１月１８日（木） 花岡保育所３人、花岡小１年生８人　計１１人

〇役割分担
記念品準備（メダル、ペナントなど） ： 花岡公民館
賞状作成、連絡調整、取材対応 ： 大館郷土博物館

〇鳥潟会館について

江戸時代を通じて花岡村の肝煎（名主）を務めた鳥潟氏の旧宅。主屋は１７６０年代初めの建築とされ、１９３６年（昭和１１年）に曳家したあと増改築された。２０１１年（平成２３年）３月に建物が県指定有形文化財、庭園が県指定名勝となり、２０２４年（令和６年）１０月には庭園が国指定名勝となった。

花岡ふるさとカルタ

花岡ふるさとカルタ

あ　浅利氏（則頼）の居城であった花岡城
い　いにしえに七つの森あり七つ館
う　右一博士 日本最初の電信機発明
え　江戸時代ヨーロッパ巡業の鳥潟小三吉
お　大利黒鉱でわいた花岡鉱山
か　鎌倉時代一遍上人の来たところ
き　京風の庭で名高い鳥潟会館
く　苦学もし江戸、京都に学び西家江岸
け　敬老の心を大事に神山荘
こ　鉱山と共に栄えし花岡町
さ　三十三番観音札所の信正寺
し　十三森見入り地蔵守ってる
す　菅江真澄にえのすがから郷土記す
せ　世界的軽業で有名な小三吉
そ　その昔娯楽の殿堂共楽館
た　助けあい友子制度は堅きずな
ち　中国の慰霊と祀る十瀬野墓地
つ　津軽矢立出陣せり戊辰戦
て　庭園の萱ぶき屋根はお茶室
と　鳥潟博士 医学の[illegible]十綱のほまり

な	名は虚空蔵 丑寅の守り本尊 つなぎざわ
に	二ッ山は 怪力タクサリの でたところ
ぬ	ぬるい湯で 脚気あびた 黒鉱は金銀銅の宝なり
ね	根井神社 白滝但馬の 氏神様
の	野の中に 建てし立坑は 今はなし
は	春爛漫 桜並木の 花岡川
ひ	ひなうたん山 昔の子どもの 楽しい遊び場
ふ	ふるさとの 歴史を語る 浅利城跡
へ	平吉父子 硫砿事業で 郷土につくす
ほ	北海道の 開拓につくした 斉藤仁蔵
ま	町中をせして 飾ろう花岡町
み	妙蓮院 日詠の開基 安立寺
む	昔なつかしわれらの住まい ハモニカ長屋
め	明治三年 花岡小学校 創立す
も	もくもくと 煙をはきSLが 鉱石を運ぶ
や	鉱山は 金、銀、銅の 宝あり
ゆ	誘致企業 郷土再び 活気づく
よ	與三郎 俳号は扇峯 肝煎役

ら　落盤(らくばん)に　おびえつ今日(きょう)も　銅を掘る

り　硫化鉱(りゅうかこう)　鉄と硫黄(いおう)に　分(わ)けてとる

る　ルンルン　大きな大山(おおやま)　笑(わら)ってる

れ　レールの上　トロッコで運(はこ)ぶ　山の宝(たから)

ろ　露天掘(ろてんぼり)　栄(さか)えし昔が　しのばるる

わ　私達の　健康を守った　鉱山病院

ん　かんかんと　穴(あな)掘(ほ)る槌音(つちおと)　今はなし

令和７年文化財防火デー

消防本部

毎年１月 26 日は、法隆寺・金堂の火災（昭和 24 年１月 26 日）をきっかけに昭和 30 年から文化財防火デーに制定され、全国的にも文化財防火運動が行われています。**市でも文化財を対象に立ち入り検査や消防訓練を実施します**。

近年では、フランスのノートルダム大聖堂や沖縄県の首里城など、世界的な文化遺産の火災が相次いでいます。これらの建物を火災から守るためには、火気管理等の防火対策を徹底することはもちろんですが、所有者などの関係者や地域住民、関連機関の連携・協力が重要です。

○と　　き　　令和７年１月 24 日（金）　午前９時～正午
○と こ ろ　　大館八幡こども園（消防訓練）、大館八幡神社ほか（立ち入り検査）
○参加団体　　大館八幡神社、大館八幡こども園、大館郷土博物館、大館市消防署、大館市消防団、大館市自主防災組織連絡協議会

相談窓口・お問い合わせ　消防本部予防課予防係
☎43-4151／FAX43-5663

№23

令和７年大館市消防出初式を挙行します

消防本部

令和７年大館市消防出初式を次のとおり挙行します。

新春を飾る大館市消防団員の勇壮なまとい振り、分列行進など、地域を守る消防団員の勇姿をご覧ください。

当日はおおまちハチ公通りで交通規制が行われますので、ご不便をお掛けしますがご協力をお願いします。

○とき・ところ

令和７年１月５日（日）

無火災祈願	午前８時 30 分	大館神明社
観閲式・まとい振り・分列行進	午前９時	おおまちハチ公通り
式　　典	午前 10 時 20 分	ほくしか鹿鳴ホール

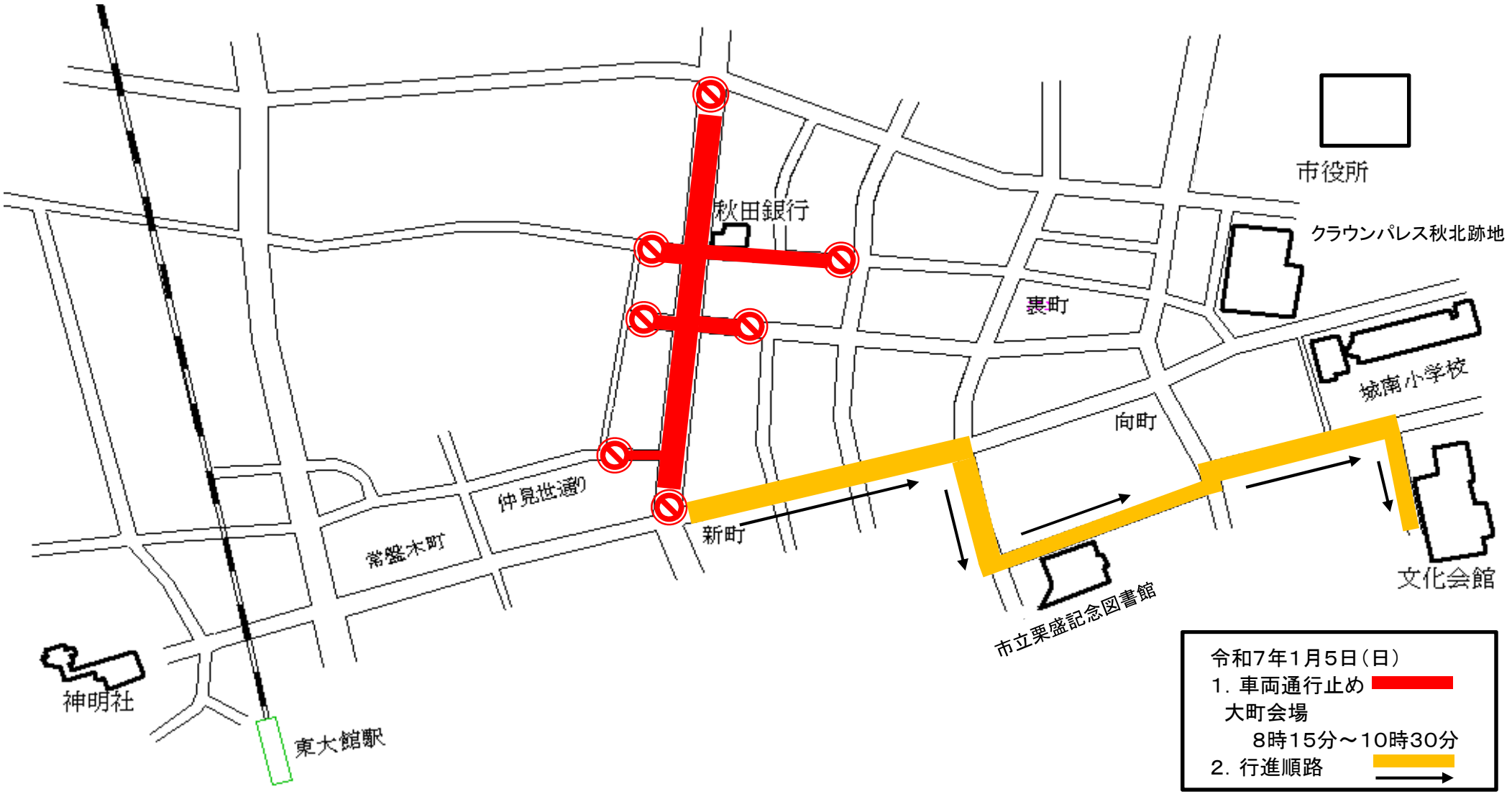
※交通規制について詳しくは、別紙資料をご覧ください

お問い合わせ　消防本部警防課警防係

☎43-4151

大 館 市 消 防 出 初 式

（交通規制場所及び時間）



№24

雪害事故にご注意ください

消防本部

例年、この時期は除雪作業中の事故が多く発生します。雪害事故は**「屋根の雪下ろし中」「高齢者単独作業」「安全装備なし作業」**が重なった場合に発生する傾向にあります。

雪害事故を未然に防止するため、次の点に注意して「安全な除雪」を心掛けてください。

〇屋根からの転落事故防止

①屋根の雪のゆるみに注意

暖かい午後は、屋根からの雪解け水や雪が動く音に特に注意しましょう。

②安全な服装で行う

ヘルメットを着用し、底の厚い長靴は避け、動きやすい服装で行いましょう。

③命綱を着用しましょう

命綱にはザイルや麻ロープなど滑らない材質のものを使用し、専用の命綱固定アンカーを使って家の反対側の柱に結ぶなど、状況に応じて工夫しましょう。

④はしごはしっかり固定しましょう

はしごは足場を固定し、安全な角度で立て掛けましょう。

⑤雪下ろしは複数人で行いましょう

作業は単独で行わず、２人以上で行いましょう。やむを得ず１人で作業を行う場合は家族・隣近所の方へ声を掛けましょう。

⑥無理な作業はやめましょう

雪下ろしは重労働です。準備運動、休憩など体調管理を心掛けましょう。

○除雪機を使用する際の注意

①機械に巻き込まれやすい服装での作業はやめましょう。

②回転部分に詰まった雪は、エンジンを止めてから取り除きましょう。また、周囲の人に注意しながら作業しましょう。

○その他の注意事項

①軒下を歩くときは、つららや屋根からの落雪に注意しましょう。

②指定された場所へ排雪しましょう。

③除排雪後は、煙突やガス・灯油等の配管が外れていないか点検しましょう。

※雪害事故防止を目的として、毎月第２・４土曜日に雪下ろし講習会を行っていますので、参加を希望される方はお気軽にご相談ください

実施期間　　令和７年２月 22 日（土）までの毎月第２・４土曜日
午前９時～10 時

お問い合わせ　消防本部警防課警防係

☎43-4151

№25

消火栓、防火水槽の除雪にご協力ください

消防本部

消火栓や防火水槽は、火災から市民の生命・財産を守る大切な設備です。

本格的な冬を迎え降雪量が増えると、除雪により道路脇に寄せられた雪で消火栓、防火水槽が埋もれ、火災発生時に使用できない恐れがあります。

消防署員や消防団員が定期的に消火栓、防火水槽の除雪を行っていますが、大雪が降り続いた場合は、除雪作業が遅れることも予想されますので、**市民の皆さまにもお近くの消火栓や防火水槽周りの除雪にご協力をお願いします**。

また消火栓、防火水槽の破損等を発見した場合は、警防課警防係までご連絡ください。

お問い合わせ　消防本部警防課警防係

☎43-4151

大館市職員倫理規程承認申請について

令和 6年 12月分

許可の状況

1　許可権者による

(1)副市長又は総括服務管理者が許可

区分	申請区分	件数
累計	第2号(会食をすること)の申請	2
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	1
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	1
当月	第2号(会食をすること)の申請	0
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	0
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	0
合計	第2号(会食をすること)の申請	2
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	1
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	1

(2)服務管理者が許可

区分	申請区分	件数
累計	第2号(会食をすること)の申請	6
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	34
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	49
当月	第2号(会食をすること)の申請	0
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	1
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	5
合計	第2号(会食をすること)の申請	6
	第7号(講演等に伴い報酬を受けること)の申請	35
	第2号・第7号(講演に会食が伴うもの)の申請	54

※注　同一内容の承認申請は、部長は(1)に1件、課長(又は課長以下複数人)は(2)に1件とカウント

2　所属による

区分	申請区分	総務	市民	福祉	産業	建設	比内支所	田代支所	総合病	扇田病	教委	合計
累計	第2号申請	1	0	0	0	6	0	0	1	0	0	8
	第7号申請	0	0	0	0	0	0	0	34	1	0	35
	2・7号申請	0	0	0	0	0	0	0	49	1	0	50
当月	第2号申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	第7号申請	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	2・7号申請	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5
合計	第2号申請	1	0	0	0	6	0	0	1	0	0	8
	第7号申請	0	0	0	0	0	0	0	35	1	0	36
	2・7号申請	0	0	0	0	0	0	0	54	1	0	55

住宅リフォーム支援事業補助金　申請状況令和　6　年　11　月末現在）

	申請件数		補助金交付予定額（千円）		補助対象工事費（千円）		少額工事（全体の内数）	
	月別	累計	月別	累計	月別	累計	月別	累計
4月	113	113　(110)	10,090	10,090	242,810	242,810	10	10
5月	79	192　(218)	6,832	16,922	164,641	407,451	6	16
6月	61	253　(298)	5,472	22,394	128,709	536,160	4	20
7月	55	308　(347)	4,844	27,238	109,410	645,570	5	25
8月	38	346　(393)	4,563	31,801	117,217	762,787	4	29
9月	54	400　(446)	4,766	36,567	156,815	919,602	3	32
10月	16	416　(484)	1,774	38,341	41,100	960,702	0	32
11月	0	416　(505)	0	38,341	0	960,702	0	32
12月		416　(513)		38,341		960,702		32
1月		416　(521)		38,341		960,702		32
2月		416　(529)		38,341		960,702		32
3月		416　(530)		38,341		960,702		32
合計	416		38,341		960,702		32	

※　申請件数累計の（　）は前年度の件数を示しています。
※　少額工事は30万円以上50万円未満の工事件数を示しています。
※　変更申請等により金額が変更される場合があるため、調査月ごとに最新の金額を記載しています。

これまでの申請状況

	申請件数（件）	補助金交付額（千円）	補助対象工事費（千円）
平成22年度　7月～	652	45,288	1,364,162
平成23年度	1,227	72,944	2,059,733
平成24年度	1,127	70,642	1,984,765
平成25年度	1,222	73,684	2,053,821
平成26年度	1,054	63,801	1,717,219
平成27年度	1,002	59,850	1,628,109
平成28年度	928	72,094	1,557,342
平成29年度	789	60,465	1,257,817
平成30年度	544	48,102	1,028,217
平成31年度	486	45,356	1,024,988
令和2年度	446	41,967	857,378
令和3年度	458	45,028	1,018,668
令和4年度	519	46,521	1,072,132
令和5年度	530	49,727	1,199,217
令和6年度	416	38,341	960,702
合　計	11,400	833,810	20,784,270

工事別件数(申請の内訳)

（　11　月末現在）

順位	工事名	件数	順位	工事名	件数	順位	工事名	件数	順位	工事名	件数
1位	屋根の塗装	135	4位	浴室、洗面、便所等	64	7位	給湯器交換	36	10位	サッシ等交換、取付	25
2位	外壁の塗装	88	5位	下水道への接続	53	8位	外壁の張り替え	33	11位	台所改修	23
3位	屋根の葺き替え	71	6位	その他	43	8位	内部改修（壁、天井、床）	33	12位	増改築等	10

※　1件の申請で複数の工事があるため、工事別件数は申請件数よりも多くなります。

令和　6　年　11 月末現在

●補助の種別ごとの申請件数及び補助金交付決定額調べ

月	一般		子育て		三世代		空き家:市内在住		空き家:転入		移住者支援		被災者支援		総合計	
	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金
4	91	5,841	9	1,058	8	1,530	2	524	1	500	2	637			113	10,090
5	62	4,017	8	1,029	7	1,186	2	600	0	0	0	0			79	6,832
6	47	3,277	6	717	7	1,178	1	300	0	0	0	0			61	5,472
7	49	3,242	1	200	4	902	0	0	1	500	0	0			55	4,844
8	25	1,841	6	963	6	1,369	0	0	0	0	1	390			38	4,563
9	42	2,686	6	670	3	789	0	0	1	111	2	510			54	4,766
10	12	899	0	0	1	59	2	416	0	0	1	400			16	1,774
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
12															0	0
1															0	0
2															0	0
3															0	0
計	328	21,803	36	4,637	36	7,013	7	1,840	3	1,111	6	1,937	0	0	416	38,341

●前年度との比較表 （　11　月末時　同時期の累計　）

月	一般		子育て		三世代		空き家:市内在住		空き家:転入		移住者支援		被災者支援		総合計	
	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金
R5	396	26,409	40	5,458	51	9,365	10	2,872	1	437	7	2,584	0	0	505	47,125
R6	328	21,803	36	4,637	36	7,013	7	1,840	3	1,111	6	1,937	0	0	416	38,341
対比	83%	83%	90%	85%	71%	75%	70%	64%	100%	100%	86%	75%	0%	0%	82%	81%

●前年度との比較表 （ 対 年 間 比 較 ）

月	一般		子育て		三世代		空き家:市内在住		空き家:転入		移住者支援		被災者支援		総合計	
	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金	件数	補助金
R5	407	26,957	46	6,208	56	10,319	11	3,010	1	437	9	2,796	0	0	530	49,727
R6	328	21,803	36	4,637	36	7,013	7	1,840	3	1,111	6	1,937	0	0	416	38,341
対比	81%	81%	78%	75%	64%	68%	64%	61%	300%	254%	67%	69%	0%	0%	78%	77%

大館市建築確認申請調べ

確認申請件数には、計画通知及び民間確認検査機関で処理したものも含む

年度	建築物の種類		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	年間合計
平成26年度	一戸建住宅	新　築	18	16(34)	20(54)	15(69)	15(84)	15(99)	12(111)	11(122)	6(128)	13(141)	15(156)	16(172)	172	
		改　築	2	1(3)	1(4)	1(5)	1(6)	0(6)	0(6)	1(7)	0(7)	0(7)	0(7)	0(7)	7	
		増　築	3	6(9)	0(9)	3(12)	3(15)	2(17)	0(17)	0(17)	3(20)	0(20)	0(20)	3(23)	23	
		付属建物	9	8(17)	6(23)	5(28)	6(34)	5(39)	11(50)	6(56)	0(56)	0(56)	0(56)	4(60)	60	
	その他4号建築物（工作物含む）		2	3(5)	5(10)	4(14)	5(19)	3(22)	5(27)	2(29)	5(34)	2(36)	3(39)	2(41)	41	
	共同住宅等（長屋建含む）	件　数	0	1(1)	1(2)	0(2)	0(2)	2(4)	3(7)	0(7)	1(8)	0(8)	1(9)	0(9)	9	
		戸　数	0	2(2)	4(6)	0(6)	0(6)	13(19)	50(69)	0(69)	12(81)	0(81)	6(87)	0(87)	87	
	その他特殊建築物（工作物含む）		4	5(9)	1(10)	4(14)	3(17)	5(22)	9(31)	2(33)	4(37)	4(41)	4(45)	0(45)	45	357
平成27年度	一戸建住宅	新　築	24	23 (47)	13 (60)	23 (83)	22 (105)	19 (124)	12 (136)	19 (155)	7 (162)	8 (170)	10 (180)	20 (200)	200	
		改　築	1	5 (6)	0 (6)	4 (10)	0 (10)	2 (12)	1 (13)	0 (13)	1 (14)	0 (14)	0 (14)	4 (18)	18	
		増　築	0	2 (2)	2 (4)	5 (9)	1 (10)	0 (10)	3 (13)	1 (14)	0 (14)	1 (15)	0 (15)	2 (17)	17	
		付属建物	8	5 (13)	11 (24)	11 (35)	8 (43)	8 (51)	8 (59)	8 (67)	0 (67)	1 (68)	1 (69)	5 (74)	74	
	その他4号建築物（工作物含む）		4	3 (7)	2 (9)	2 (11)	6 (17)	1 (18)	4 (22)	7 (29)	4 (33)	1 (34)	1 (35)	8 (43)	43	
	共同住宅等（長屋建含む）	件　数	0	0 (0)	3 (3)	0 (3)	1 (4)	0 (4)	1 (5)	0 (5)	0 (5)	1 (6)	0 (6)	1 (7)	7	
		戸　数	0	0 (0)	22 (22)	0 (22)	10 (32)	0 (32)	4 (36)	0 (36)	0 (36)	5 (41)	0 (41)	6 (47)	47	
	その他特殊建築物（工作物含む）		3	4 (7)	11 (18)	4 (22)	4 (26)	7 (33)	5 (38)	6 (44)	9 (53)	2 (55)	2 (57)	1 (58)	58	417
平成28年度	一戸建住宅	新　築	18	23 (41)	14 (55)	20 (75)	23 (98)	22 (120)	11 (131)	19 (150)	16 (166)	12 (178)	14 (192)	20 (212)	212	
		改　築	1	1 (2)	1 (3)	1 (4)	0 (4)	1 (5)	2 (7)	0 (7)	0 (7)	1 (8)	1 (9)	0 (9)	9	
		増　築	0	3 (3)	4 (7)	1 (8)	2 (10)	0 (10)	1 (11)	3 (14)	1 (15)	0 (15)	0 (15)	2 (17)	17	
		付属建物	7	9 (16)	6 (22)	6 (28)	4 (32)	2 (34)	4 (38)	7 (45)	4 (49)	0 (49)	0 (49)	1 (50)	50	
	その他4号建築物（工作物含む）		4	5 (9)	6 (15)	3 (18)	4 (22)	2 (24)	5 (29)	2 (31)	3 (34)	1 (35)	2 (37)	0 (37)	37	
	共同住宅等（長屋建含む）	件　数	0	1 (1)	1 (2)	1 (3)	0 (3)	1 (4)	2 (6)	5 (11)	1 (12)	5 (17)	0 (17)	1 (18)	18	
		戸　数	0	15 (15)	18 (33)	3 (36)	0 (36)	4 (40)	20 (60)	38 (98)	4 (102)	42 (144)	0 (144)	5 (149)	149	
	その他特殊建築物（工作物含む）		2	7 (9)	5 (14)	2 (16)	8 (24)	1 (25)	6 (31)	4 (35)	3 (38)	2 (40)	3 (43)	1 (44)	44	387
平成29年度	一戸建住宅	新　築	28	24 (52)	23 (75)	29 (104)	23 (127)	14 (141)	24 (165)	31 (196)	9 (205)	13 (218)	16 (234)	27 (261)	261	
		改　築	0	1 (1)	3 (4)	1 (5)	0 (5)	0 (5)	1 (6)	0 (6)	0 (6)	0 (6)	1 (7)	0 (7)	7	
		増　築	2	3 (5)	4 (9)	1 (10)	0 (10)	0 (10)	1 (11)	4 (15)	0 (15)	1 (16)	1 (17)	2 (19)	19	
		付属建物	3	3 (6)	1 (7)	1 (8)	3 (11)	4 (15)	5 (20)	2 (22)	3 (25)	2 (27)	1 (28)	0 (28)	28	
	その他4号建築物（工作物含む）		5	0 (5)	0 (5)	3 (8)	5 (13)	0 (13)	6 (19)	3 (22)	3 (25)	3 (28)	1 (29)	3 (32)	32	
	共同住宅等（長屋建含む）	件　数	0	0 (0)	3 (3)	0 (3)	3 (6)	3 (9)	1 (10)	3 (13)	0 (13)	1 (14)	0 (14)	0 (14)	14	
		戸　数	0	0 (0)	22 (22)	0 (22)	22 (44)	30 (74)	8 (82)	20 (102)	0 (102)	3 (105)	0 (105)	0 (105)	105	
	その他特殊建築物（工作物含む）		2	5 (7)	3 (10)	12 (22)	2 (24)	4 (28)	3 (31)	10 (41)	3 (44)	2 (46)	0 (46)	1 (47)	47	408

大館市建築確認申請調べ

確認申請件数には、計画通知及び民間確認検査機関で処理したものも含む

年度	建築物の種類		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	年間合計
平成30年度	一戸建住宅	新 築	25	24 (49)	25 (74)	21 (95)	29 (124)	26 (150)	21 (171)	21 (192)	35 (227)	10 (237)	16 (253)	31 (284)	284	
		改 築	1	4 (5)	2 (7)	0 (7)	1 (8)	0 (8)	0 (8)	1 (9)	2 (11)	0 (11)	0 (11)	2 (13)	13	
		増 築	4	2 (6)	2 (8)	3 (11)	1 (12)	(12)	1 (13)	1 (14)	1 (15)	1 (16)	(16)	3 (19)	19	
		付属建物	3	3 (6)	4 (10)	2 (12)	3 (15)	2 (17)	2 (19)	7 (26)	3 (29)	2 (31)	1 (32)	2 (34)	34	
	その他4号建築物（工作物含む）		3	6 (9)	3 (12)	2 (14)	5 (19)	1 (20)	4 (24)	(24)	(24)	1 (25)	4 (29)	3 (32)	32	
	共同住宅等（長屋建含む）	件 数	0	4 (4)	3 (7)	2 (9)	1 (10)	0 (10)	0 (10)	1 (11)	3 (14)	2 (16)	0 (16)	0 (16)	16	
		戸 数	0	34 (34)	18 (52)	14 (66)	6 (72)	0 (72)	0 (72)	7 (79)	26 (105)	6 (111)	0 (111)	0 (111)	111	433
	その他特殊建築物（工作物含む）		2	4 (6)	6 (12)	4 (16)	3 (19)	3 (22)	7 (29)	0 (29)	5 (34)	1 (35)	0 (35)	0 (35)	35	
平成31・令和元年度	一戸建住宅	新 築	32	17 (49)	21 (70)	22 (92)	15 (107)	22 (129)	22 (151)	29 (180)	20 (200)	10 (210)	9 (219)	36 (255)	255	
		改 築	0	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (2)	1 (3)	1 (4)	0 (4)	0 (4)	0 (4)	0 (4)	1 (5)	5	
		増 築	10	10 (20)	6 (26)	4 (30)	2 (32)	6 (38)	4 (42)	1 (43)	1 (44)	1 (45)	3 (48)	5 (53)	53	
		付属建物	2	1 (3)	2 (5)	0 (5)	3 (8)	8 (16)	7 (23)	6 (29)	1 (30)	0 (30)	0 (30)	2 (32)	32	
	その他4号建築物（工作物含む）		5	5 (10)	8 (18)	2 (20)	4 (24)	1 (25)	4 (29)	4 (33)	2 (35)	2 (37)	4 (41)	3 (44)	44	
	共同住宅等（長屋建含む）	件 数	1	0 (1)	0 (1)	0 (1)	1 (2)	3 (5)	3 (8)	2 (10)	1 (11)	1 (12)	0 (12)	0 (12)	12	
		戸 数	2	0 (2)	0 (2)	0 (2)	8 (10)	26 (36)	24 (60)	20 (80)	10 (90)	8 (98)	0 (98)	0 (98)	98	
	その他特殊建築物（工作物含む）		6	4 (10)	2 (12)	2 (14)	2 (16)	0 (16)	3 (19)	1 (20)	0 (20)	2 (22)	2 (24)	0 (24)	24	425
令和2年度	一戸建住宅	新 築	12	10 (22)	15 (37)	18 (55)	18 (73)	16 (89)	13 (102)	16 (118)	9 (127)	9 (136)	13 (149)	21 (170)	170	
		改 築	0	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	1 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	2	
		増 築	4	2 (6)	2 (8)	2 (10)	2 (12)	0 (12)	1 (13)	0 (13)	1 (14)	0 (14)	0 (14)	1 (15)	15	
		付属建物	4	4 (8)	2 (10)	4 (14)	5 (19)	4 (23)	1 (24)	3 (27)	5 (32)	1 (33)	0 (33)	3 (36)	36	
	その他4号建築物（工作物含む）		4	4 (8)	3 (11)	12 (23)	1 (24)	0 (24)	3 (27)	4 (31)	5 (36)	2 (38)	2 (40)	3 (43)	43	
	共同住宅等（長屋建含む）	件 数	2	2 (4)	0 (4)	1 (5)	1 (6)	5 (11)	1 (12)	3 (15)	0 (15)	0 (15)	1 (16)	0 (16)	16	
		戸 数	10	16 (26)	0 (26)	4 (30)	6 (36)	34 (70)	8 (78)	18 (96)	0 (96)	0 (96)	4 (100)	0 (100)	100	
	その他特殊建築物（工作物含む）		3	4 (7)	2 (9)	1 (10)	4 (14)	1 (15)	0 (15)	3 (18)	1 (19)	0 (19)	1 (20)	1 (21)	21	303
令和3年度	一戸建住宅	新 築	21	17 (38)	22 (60)	21 (81)	19 (100)	14 (114)	20 (134)	19 (153)	15 (168)	10 (178)	22 (200)	19 (219)	219	
		改 築	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	1 (2)	0 (2)	2	
		増 築	4	3 (7)	1 (8)	0 (8)	2 (10)	2 (12)	0 (12)	1 (13)	1 (14)	0 (14)	1 (15)	1 (16)	16	
		付属建物	9	1 (10)	2 (12)	1 (13)	0 (13)	1 (14)	5 (19)	5 (24)	3 (27)	0 (27)	2 (29)	0 (29)	29	
	その他4号建築物（工作物含む）		2	4 (6)	4 (10)	3 (13)	5 (18)	6 (24)	6 (30)	2 (32)	1 (33)	2 (35)	4 (39)	4 (43)	43	
	共同住宅等（長屋建含む）	件 数	1	2 (3)	1 (4)	3 (7)	0 (7)	1 (8)	0 (8)	0 (8)	3 (11)	0 (11)	0 (11)	3 (14)	14	
		戸 数	12	12 (24)	3 (27)	24 (51)	0 (51)	8 (59)	0 (59)	0 (59)	24 (83)	0 (83)	0 (83)	18 (101)	101	
	その他特殊建築物（工作物含む）		4	2 (6)	3 (9)	3 (12)	12 (24)	3 (27)	1 (28)	3 (31)	0 (31)	5 (36)	4 (40)	3 (43)	43	366

大館市建築確認申請調べ

確認申請件数には、計画通知及び民間確認検査機関で処理したものも含む

年度	建築物の種類		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	年間合計
令和4年度	一戸建住宅	新 築	17	20 (37)	20 (57)	12 (69)	22 (91)	18 (109)	12 (121)	5 (126)	13 (139)	8 (147)	11 (158)	20 (178)	178	
		改 築	0	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	1	
		増 築	1	3 (4)	0 (4)	2 (6)	1 (7)	3 (10)	1 (11)	0 (11)	0 (11)	1 (12)	0 (12)	0 (12)	12	
		付属建物	0	4 (4)	7 (11)	5 (16)	3 (19)	5 (24)	4 (28)	4 (32)	0 (32)	1 (33)	0 (33)	2 (35)	35	
	その他4号建築物（工作物含む）		2	4 (6)	5 (11)	2 (13)	6 (19)	2 (21)	2 (23)	5 (28)	1 (29)	1 (30)	1 (31)	3 (34)	34	
	共同住宅等（長屋建含む）	件 数	0	1 (1)	0 (1)	2 (3)	2 (5)	0 (5)	0 (5)	2 (7)	1 (8)	1 (9)	0 (9)	0 (9)	9	
		戸 数	0	4 (4)	0 (4)	16 (20)	8 (28)	0 (28)	0 (28)	16 (44)	10 (54)	4 (58)	0 (58)	0 (58)	58	
	その他特殊建築物（工作物含む）		1	7 (8)	3 (11)	1 (12)	3 (15)	2 (17)	3 (20)	4 (24)	3 (27)	0 (27)	0 (27)	3 (30)	30	299
令和5年度	一戸建住宅	新 築	22	16 (38)	17 (55)	19 (74)	11 (85)	10 (95)	8 (103)	14 (117)	12 (129)	13 (142)	9 (151)	16 (167)	167	
		改 築	0	0 (0)	1 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	1	
		増 築	0	2 (2)	0 (2)	1 (3)	0 (3)	0 (3)	2 (5)	0 (5)	0 (5)	0 (5)	0 (5)	0 (5)	5	
		付属建物	1	5 (6)	4 (10)	3 (13)	6 (19)	10 (29)	11 (40)	6 (46)	1 (47)	0 (47)	2 (49)	7 (56)	56	
	その他4号建築物（工作物含む）		3	1 (4)	11 (15)	2 (17)	9 (26)	1 (27)	1 (28)	3 (31)	3 (34)	0 (34)	2 (36)	0 (36)	36	
	共同住宅等（長屋建含む）	件 数	1	0 (1)	3 (4)	3 (7)	5 (12)	0 (12)	11 (23)	1 (24)	0 (24)	0 (24)	0 (24)	4 (28)	28	
		戸 数	4	0 (4)	32 (36)	12 (48)	26 (74)	0 (74)	54 (128)	10 (138)	0 (138)	0 (138)	0 (138)	26 (164)	164	
	その他特殊建築物（工作物含む）		0	2 (2)	3 (5)	1 (6)	3 (9)	3 (12)	2 (14)	0 (14)	2 (16)	1 (17)	2 (19)	2 (21)	21	314
令和6年度	一戸建住宅	新 築	10	9 (19)	18 (37)	16 (53)	12 (65)	12 (77)	12 (89)	9 (98)	0 (98)	0 (98)	0 (98)	0 (98)	98	
		改 築	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0	
		増 築	2	2 (4)	0 (4)	1 (5)	1 (6)	1 (7)	1 (8)	0 (8)	0 (8)	0 (8)	0 (8)	0 (8)	8	
		付属建物	6	4 (10)	4 (14)	4 (18)	5 (23)	7 (30)	3 (33)	9 (42)	0 (42)	0 (42)	0 (42)	0 (42)	42	
	その他4号建築物（工作物含む）		3	4 (7)	2 (9)	1 (10)	1 (11)	1 (12)	4 (16)	3 (19)	0 (19)	0 (19)	0 (19)	0 (19)	19	
	共同住宅等（長屋建含む）	件 数	0	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	1 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	0 (2)	2	
		戸 数	0	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (8)	12 (20)	0 (20)	0 (20)	0 (20)	0 (20)	0 (20)	0 (20)	20	
	その他特殊建築物（工作物含む）		0	1 (1)	0 (1)	3 (4)	1 (5)	0 (5)	5 (10)	1 (11)	0 (11)	0 (11)	0 (11)	0 (11)	11	180

※計画変更及び取止めの件数は計上しない（用途変更は含む）